頁数 部署名

- 02 総合診療内科
- 03 臨床検査科
- 04 呼吸器内科、呼吸器科、呼吸器化学療法科
- 07 消化器内科
- 09 膠原病リウマチ内科
- 12 腎臓内科
- 14 内分泌内科
- 15 産婦人科
- 18 小児科
- 21 上部消化管外科
- 22 肝胆膵外科
- 23 乳腺科
- 24 小児外科
- 25 呼吸器外科
- 26 泌尿器科
- 27 リプロダクションセンター (総合性治療科)
- 28 耳鼻咽喉科
- 29 眼科
- 31 放射線科
- 32 腫瘍放射線科
- 33 皮膚科
- 34 脳神経外科
- 36 脳卒中科・脳卒中センター
- 37 てんかんセンター
- 40 骨・関節外科
- 41 上肢外傷外科
- 42 手外科・マイクロサージャリーセンター
- 44 リハビリテーション科
- 45 病理診断科
- 46 口腔外科・矯正歯科
- 47 総合歯科
- 48 神経内科
- 49 麻酔科
- 50 足の外科

頁数 部署名

- 51 スポーツ整形外科
- 52 緩和医療科
- 53 看護部
- 58 安全管理室
- 59 人材育成センター
- 60 臨床研究管理センター
- 61 薬剤部
- 62 臨床検査部
- 63 放射線部
- 64 リハビリテーション部
- 65 眼科検査室
- 66 臨床工学室
- 68 栄養課
- 69 経営企画室
- 70 外来医事課

総合診療内科

<i>総合診療内科</i> Ⅱ学術論文・総説	論文名	研究者名	共同研究者	掲載誌名	出版年	巻数(号数);掲載
	Activities of daily living are associated with outcomes of epilepsy treatment in elderly patients	Ayataka Fujimoto	Tohru Okanishi, Keishiro Sato, Yosuke Masuda, Mitsuyo Nishimura, Yoichiro Homma, Hideo Enoki	Psychogeriatrics	2020	volume 20(1), 104–110
	Incentive spirometry to prevent pulmonary complications after chest trauma: a retrospective observational study	Hisashi Dote	Yohichiro Homma, Masaaki Sakuraya ,Hiraku Funakoshi,Shigeru Tanaka, Takahiro Atsumi	Acute Medicine & Surgery	2020	7:e619
	Hyperperfusion in the thalamus on arterial spin labeling indicates non-convulsive status epilepticus	Satoru Ohtomo	Hiroshi Otsubo, Hiroaki Arai, Yoshiteru Shimoda, Yoichiro Homma, Teiji Tominaga	Brain Communications	2020	fcaa223
	An Autopsy Case of an Elderly Patient with Classic Hodgkin Lymphoma Presenting with a Plethora of Clinical Symptoms and Signs	Hiroshi Kobayashi	Ryouya Seki, Masuo Ujita, Kana Hirayama, Satoshi Yamada, Riuko Ohashi, Yoshiro Otsuki, Takuya Watanabe, Tadashi Yoshino	American Journal of Case Reports	2020.10.22	e926177;1-9
	 病院総合医チームPresents 実践!使 える論文My Top 5 -研修医・専攻医 教育編-	本田優希		プライマリ・ケア	2020年	5(4); 81
Ⅲ学会発表		演者	共同演者	開催数 学会名	開催年.月	開催地
<指定講演・シンポジウム等>	病院総合医に必須!入院診療で役立 つ家庭医療学~入門編~	本田優希		第11回 日本プライマリ・ケア連合学会学術大会	2020年7-	オンライン
<一般講演・そ の他の講演>	ブドウ膜・視神経・強膜に炎症を生じ た神経梅毒の一例	野間沙樹	郷渡有子、本間陽 一郎、尾花 明	第74回 臨床眼科学会	2020年10 月15~18 日	東京国際フォーラム

臨床檢查科

<i>臨床検査科</i> Ⅱ学術論文・総説	验立名	研究者名	廿日巫灾 孝	掲載誌名	出版年	巻数(号数);掲載	
工子例論文 秘武	開える 第38回聖隷浜松病院RCPC「頸部から	阿先日石	大问聊先有	70 联络石	山冰牛	答数(专数);拘取	
	背部痛、筋痛、血痰を主訴とする50代 男性症例 検査データから何を考えるか」	米川 修		聖隷浜松病院医学雑誌	2020	20(1)33-40	
	第66回学術集会 シンポジウム6:他の領域から検査に移って 専門性を活かした新たな挑戦 一検査医学への貢献、臨床検査医学に欠けているもの、望むもの一司会の言葉		山﨑正晴	臨床病理	2020	68:525~527	
	臨床検査診断システム 現行の検査 診療診断システム アボット社 Diagnostic Support System (DSS)	米川 修		日本医療検査科学会誌	2020	45. 130-142	
	第39回聖隷浜松病院RCPC「発熱、 息切れを主訴とする20代女性症例。 検査データから何を考えるか?」	米川 修		聖隷浜松病院医学雑誌	2020	20(2)41-48	
	「臨床化学・免疫学・臨床検査室管理総論」	米川 修		2020年度日本臨床検査専門医会 教育セミナー資料集 生化学、免 疫担当	2020		
Ⅲ学会発表	演題名	演者	共同演者	開催数 学会名	開催年.月	開催地	
<指定講演・シンポジウム等>	「臨床支援を見据えたこれからの検査 室 ―聖隷浜松病院での取り組み―」	米川 修		第37回広島県医学検査学会	2020.2	広島	
	「私が検査の世界でおかした過ちと 2,3の反省を込めて 一若手への老兵 からのメッセージー」	米川 修		信州大学医学部付属病院臨床検査部創立60周年記念第29回信 大検査セミナー シンポジウム臨 床検査	2020 10	長野	
	第67回学術集会 特別企画2「令和新時代 アウトカムに資するパニック値 一多職種連携のもと一」企画並びに座長	米川 修	松尾収二	第67回日本臨床検査医学会学術 集会	2020.11	盛岡	
<一般講演・そ の他の講演>	「浜松ラボハーモ・カンファレンス2019 シンポジウムRCPC」にてオブザー バー・コメンテーター	米川 修		浜松ラボハーモ・カンファレンス 2019	2020.1.	浜松	
	Longitudinal evaluation of hematological values obtained with reference automated hematology analyzer of six manufactures(2019)		H.Kondo, K Turuda, Y Tabe, et al,	国際検査血液学会	2020.6	オーストラリア メ ルボルン	
	RCPC検査値を読むトレーニング コ メンテーター	米川 修		日本医療検査科学会第52回学術 集会	2020.9	横浜	
Ⅳその他	職務等	氏名	共同者名	会議名等	開催年.月	開催地	URL
	UNIVANTS of Healthcare Excellence Award	O. Yonekawa	K.Naoda, K.Ohba, A. Yamamoto		2020.10		

<i>呼吸器内科</i> ፲ 著書	執筆タイトル	著者名	共著者/編者	書名	出版年.月	掲載頁	出版社名
		田坂定智	瀬康尾雅、田東京 大東 東東	肺の寿命ののばし方 -肺は今が 一番元気	2020		日本呼吸 器学会 禁 煙推進委 員会
		田坂定智	瀬康尾雅置友之耕松吉門、北新康尾雅置友之耕松吉門、一大大大、山外东郎博津一、一大大、山水,一大大、山水,一大大、大大、山水,大大、大大、大大、大大、大大、大大、大大、大大、大大、大大大、大大大、大大大	禁煙治療のための標準手順書 第7版	2020		日器日学本会呼会成本学本会癌、吸合 日器日学本学年 不会癌 化吸合
Ⅱ学術論文・総説	論文名	研究者名	共同研究者	掲載誌名	出版年	巻数(号数);掲載	
	Cause of Mortality and Sarcopenia in Patients with Idiopathic Pulmonary Fibrosis Receiving Anti- Fibrotic Therapy.	Suzuki Y	Aono Y, Kono Y. Hasegawa H, Yokomura K, Naoi H, Hozumi H, Karayama M, Furuhashi K, Enomoto N, Fujisawa T, Nakamura Y, Inui N, Nakamura H, Suda T,	Respirology	2020	DOI:10.1111/resp. 13943	
	Quality of Dying and Death in Patients with Interstitial Lung Disease Compared with Lung Cancer: An Observational Study.	Koyauchi T	Suzuki Y, Sato K, Hozumi H, Karayama M, Furuhashi K, Fujisawa T, Enomoto N, Nakamura Y, Inui N, Yokomura K, Imokawa S, Nakamura H, Morita T, Suda T	Thorax	2020	1-8. doi:10.1136/thora xjnl-2020-215917	
	Marking method for peripheral non- palpable pulmonary nodules using a mobile computed tomography scanner with a navigation system.	Fujikawa R,	Otsuki Y, Nakamura H, Funai K, Nakamura T.	Gen Thorac Cardiovasc Surg	2020	10.1007/s11748- 020-01332-3	
	Nontraumatic warfarin related intrapulmonary hemorrhage emerged as a lung mass.	Tsuchida H	Fujikawa R, Nakamura H, Nakamura T.	Surg Case Rep	2020	70 https://doi.org/1 0.1186/s40792- 020-00830-z	
	Prognostic significance of forced vital capacity decline prior to and following antifibrotic therapy in idiopathic pulmonary fibrosis.	Aono Y,	Nakamura Y, Kono M, Nakamura H, Yokomura K, Imokawa S, Toyoshima M, Yasui H, Hozumi H, Karayama M, Suzuki Y, Furuhashi K, Enomoto N, Fujisawa T, Inui N, Suda T.	Therapeutic Advances in Respiratory Disease	2020	DOI: 10.1177/1753466 620953783/ ID: TAR-20-152.R1)	

	細胞肺癌の一例	望月賢紀	三木良浩、平間隆 太郎、竹田健一郎、勝又萌、特又萌、 勝又時、持塚 康孝野雅村、大、中 東野北人秀衛範、 大、中寛郎、小林寛	聖隷浜松病院医学雑誌	2020	20(1);2-5
Ⅲ学会発表 <指定講演・シン	演題名	演者	共同演者	開催数 学会名	開催年.月	開催地
ポジウム等>	在宅酸素療法を要した間質性肺炎の 予後と終末期治療(ミニシンポジウム)	堤あかり	平間隆太郎、竹田健一郎、勝又萌、 持塚康孝、河野雅 人、三木良浩、橋 本大、中村秀範	第60回日本呼吸器学会学術講演 会	2020.9	名古屋(WEB開催)
<一般講演・その他の講演>	乳癌治療中の胸水貯留に対して放射 線性胸膜炎が疑われた一例	大竹健人	平間隆太郎、竹田 健一郎、勝又忠 持塚康孝、堤あか り、良浩、橋本大、三 木中村秀範、徹 ・中村衛	第117 同日土城市贸兴人主发业	2020.5	名古屋(誌上発表)
	経気管支肺生検においてacute fibrinous organizing pneumonia (AFOP)を呈した一例	藤田侑以 子	平間隆太郎、竹田 健一郎、勝又萌、 持塚康孝、堤あか り、河野雅人、三 木良浩、橋本大、 中村秀範	第117回日本呼吸器学会東海地 方会	2020.5	名古屋(誌上発表)
	絨毛癌様変化を伴う低分化肺扁平上 皮癌の一例	平間隆太 郎	竹田健一郎、勝又 萌、持塚康孝、堤 あかり、河野雅 人、三木良秀、 大、中、中村 本藤川寛郎 大月寛郎	第117回日本呼吸器学会東海地 方会	2020.5	名古屋(誌上発表)
	タイル業従事者に発症し、亜急性に 増悪したびまん性肺疾患の1例	持塚康孝	平間隆太郎、竹田 健一郎、勝又萌、 堤あかり、河野雅 人、三木良浩、橋 本大、中村秀範	第78回浜松びまん性肺疾患研究 会	2020.9	浜松(WEB開催)
	特発性PPFEにおける気胸の頻度と臨 床的特徴	河野雅人	中泰鈴尚橋浩紀乾介清幹山博村村典末、一、之直、水生田、秀林、男山樹、藤村直妹、米川、大里三大澤貝光,川白啓須郎,香穂人末、明田司、豊朗敏、隆樹積、良本華勇、豊朗敏、隆本、宏古	第60回日本呼吸器学会学術講演会	2020.9	名古屋(WEB開催, ポスター発表)
	当院で経験したリンパ脈管筋腫症 (LAM)患者の臨床的検討	竹田健一郎	平間隆太郎、勝又 萌、持塚康孝、堤 あかり、河野雅 人、三木良浩、橋 本大、中村秀範	第60回日本呼吸器学会学術講演 会	2020.9	名古屋(WEB開催, ポスター発表)
	当院で治療した全固形癌における免 疫関連有害事象の検討	平間隆太 郎	竹田健一郎、勝又 萌、持塚康孝、堤 あかり、河野雅 人、三木良浩、橋 本大、中村秀範	第60回日本呼吸器学会学術講演会	2020.9	名古屋(WEB開催, ポスター発表)
	当院における悪性胸膜中皮腫症例の 臨床的検討	持塚康孝	平間隆太郎、竹田 健一郎、勝又萌、 堤あかり、河野雅 人、三木良浩、橋 本大、中村秀範	佐20日日土城町田労入労役書 安	2020.9	名古屋(WEB開催, ポスター発表)

	当院における肺炎地域医療連携パス 使用状況の検討	勝又萌	平間隆太郎、竹田 健一郎、持塚康 孝、堤あかり、河 野雅人、三木良 浩、橋本大、橋爪 一光、中村秀範	第60回日本呼吸器学会学術講演 会	2020.9	名古屋(WEB開催) ポスター発表)	
	高齢者肺炎地域医療連携クリニカル パスの有用性	河野雅人	勝又萌、堤あか り、平間隆座郎、 竹田健一郎、塚康 有以三輪秀橋、三、 春大良一光、中村 、三株 橋爪一光、中村秀 範	第140回遠江医学会	2020.11	浜松(一般演題)	
	肺胞出血を合併したリンパ脈管筋腫 症に対してシロリムスを投与した一例	中山真魚	平間隆太郎、大嶋 有以子、竹田健一郎、持塚康孝、堤 あかり、三輪秀 樹、河野雅人、三 木良浩、橋本大、 中村秀範	第110回口大呱呱咒带会市海地	2020.11	浜松(WEB開催,一般演題)	
	急性経過で発症し、びまん性すりガラス陰影を呈した。 粟粒結核の一例	竹田健一郎	平間隆太郎、大康 有以子、持塚康 孝、堤あかり、至 輪秀樹、河泉浩、橋 太大、二、中村秀 本大、本大、	第118回日本呼吸器学会東海地 方会	2020.11	浜松(WEB開催,一般演題)	
	気管内病変を認めた抗IFN-γ中和抗 体陽性の播種性 Mycobacterium avium症の一例	平間隆太郎	大嶋侑以子、竹康 健一郎、持塚り、持塚り、 はあが河東を 大を 大がが野浩、貴大 大が、 大大拓郎、中村 大大拓郎、 大大拓郎、 大大拓郎、 大大拓郎、 大大拓郎、 大大拓郎、 大大が郎、	第118回日本呼吸器学会東海地 方会	2020.11	浜松(WEB開催, 一般演題)	
Ⅳその他	職務等	氏名	共同者名	会議名等	開催年.月	開催地	URL
	座長	中村秀範		第118回日本呼吸器学会東海地方会 イブニングセミナー	2020.11	浜松	
	座長	橋本大		第118回日本呼吸器学会東海地 方会 一般演題	2020.11	浜松	
	聖隷クリストファー大学 看護学科 非 常勤講師	橋本大			2020.6	浜松	

消化器内科

<i>消化器内科</i> Ⅱ学術論文・総説	論文名	研究者名	共同研究者	掲載誌名	出版年	巻数(号数);掲載	
	The first evidence for SLFN11 expression as an independent prognostic factor for patients with esophageal cancer after chemoradiotherapy	Takuma Kagami (First and Correspond ing author)	Mihoko Yamade, Takahiro Suzuki, Takahiro Uotani, Shinya Tani, Yasushi Hamaya, Moriya Iwaizumi, Satoshi Osawa, Ken Sugimoto, Hiroaki Miyajima, Satoshi Baba, Haruhiko Sugimura, Junko Murai, Yves Pommier, Takahisa Furuta	BMC Cancer	2020 Nov 20	20(1):1123.	Springer Nature
	Risk factors for cholecystitis after stent placement in patients with distal malignant biliary obstruction	Masaki Takinami	Gou Murohisa, Yashiro Yoshizawa, Erina Shimizu, Masamichi Nagasawa	J Hepatobiliary Pancreat Sci.	2020.5.27	Volume27, Issue8, August 2020,470– 476	Wiley
	A Phase II Trial of Everolimus in Patients with Advanced Pancreatic Neuroendocrine Carcinoma Refractory or Intolerant to Platinum-Containing Chemotherapy (NECTOR Trial)	Hiroyuki Okuyamaa	Masafumi Ikeda, Takuji Okusaka, Masayuki Furukawa, Shinichi Ohkawa, Ayumu Hosokawa, Yasushi Kojima, Hiroki Hara, Gou Murohisa, Kazuhiko Shioji, Akinori Asagi, Nobumasa Mizunol, Motohiro Kojima, Takeharu Yamanaka, Junji Furuse	Neuroendocrinology	2020	2020;110(11- 12):988-993	Karger
	FOLFIRINOX for Recurrent Pancreatic Cancer After Pancreatic Resection: A Secondary Analysis of the Nationwide Multicenter Observational Study Conducted by the Japan Adjuvant Study Group of Pancreatic Cancer 06	Soichiro Morinaga,	Morihito Takita, Atsuko Yoshizawa, Keiko Kamei, Shoji Nakamori, Shin Ishihara, Hidekazu Kuramochi, Yukihiro Yokoyama, Takashi Uchiyama, Gou Murohisa, Marina Ishigaki, Akiko Todaka, Akira Fukutomi	Pancreas	2020	Nov/Dec 2020;49(10):1372- 1377	Wolter Kluwer
Ⅲ学会発表	演題名	演者	共同演者	開催数 学会名	開催年.月	開催地	
<指定講演・シンポジウム等>	早期上部消化管癌の内視鏡診断と治 療	芳澤 社		オンラインセミナー、胃癌・食道癌 治療	2020.09	浜松	
	当院における Fontan 術後肝合併症 患者管理における問題点	木次健介	室久 剛、長澤正通	日本肝臓学会総会 ワークショップ 2 肝疾患における移行期医療 Transitional care for patients with liver diseases	2020. 8	大坂	
	慢性膵炎に対する内科的診断・治療の現	室久 剛		膵疾患の現在とこれから (ハイブリッッド講演会)	2020. 7	浜松	
	レンバチニブ自験例解析と効果判定のタイ	室久 剛		LWNVIMA meet the expert (ハ イブリッッド講演会)	2020. 7	浜松	
<一般講演・そ の他の講演>	Double stent後の胆管ステント機能不全に対する対処法の検討	小林陽介	木次健介、芳澤 社、室久剛、長澤 正通	第56回日本胆道学会学術集会	2020.10	福岡	
	<u> </u>	ļ	l	<u> </u>	l	l	

1		ı			ſ		1
	自己免疫性膵炎に合併したIgG4関連 胆嚢病変の一例	大城恵吾	玉元就将的大大大大大大大大大大大大大大大大大大大大大大大大大大大大大大大大大大大大	第111回静岡胆膵疾患研究会	2020.2	静岡	
	後腹膜脂肪肉腫の1例	丹羽 智之		第33回消化器画像診断カンファレンス	2020.10	浜松	
	乳癌肝転移化学療法後に肝中心静脈 閉塞症・肝類洞閉塞症候群を来したと 思われる一例	榛葉俊太 朗	室久 剛、玉腰裕規、長澤 正通	第27回日本門脈圧亢進症学会 要望演題	2020.10	WEB開催	
	次世代型マイクロ波焼灼療法(MWA) 治療による肝癌治療	玉腰裕規	室久 剛、玉腰裕規、長澤 正通	第24回日本肝臓学会大会JDDW 202	2020.11	WEB(誌上発表)	
Ⅳその他	職務等	氏名	共同者名	会議名等	開催年.月	開催地	URL
	座長	長澤 正通		第3回生活習慣病と脂肪肝を考え る会	2020.10	浜松	
	座長	室久 剛		第111回静岡胆膵疾患研究会 一般演題2	2020.2	静岡	
	座長	室久 剛		Pancreatic Cancer Web Conference In SHIZUOKA	2020.12	静岡	

膠原病リウマラ		可由来及	# = ###	坦林叶力	u #= #=	\ \ \ \ \ \ \ \ \ \ \ \ \ \ \ \ \ \ \	
Ⅱ学術論文・総	論文名	研究者名	共同研究者	掲載誌名	出版年	巻数(号数);掲載	
	Successful use of short-term add-on tocilizumab for refractory adult-onset still's disease with macrophage activation syndrome despite treatment with high-dose glucocorticoids,cyclosporine, and etoposide	Ohmura SI	Uehara K, Yamabe T, Tamechika S, Maeda S, Naniwa T	Mod Rheumatol Case Rep	2020	4(2):202–207	
	Successful dose escalation of tofacitinib for refractory dermatomyositis and interstitial lung disease with anti-melanoma differentiation-associated gene 5 antibodies	Ohmura SI	Yamabe T, Naniwa T.	Mod Rheumatol Case Rep	2021	5(1):76-81	
	Reintroduction of tocilizumab elicited macrophage activation syndrome in a patient with adult-onset Still's disease with a previous successful tocilizumab treatment.	Naniwa T	Uehara K, Yamabe T, <u>Ohmura SI</u>	Mod Rheumatol Case Rep	2020	4:1-10.	
	肺非結核性抗酸菌症を合併した関節リウマ チに対してメトトレキセートとサリルマブの併 用を行った1例	大村晋一郎		臨床リウマチ	2020	32巻3号186-193	
Ⅲ学会発表	演題名	演者	共同演者	開催数 学会名	開催年.月	開催地	
<指定講演・シンポジウム等>	Bio時代におけるMTX/TNF阻害薬の安全 で、実践的な使い方 ~RA治療から見えた MTX、TNF阻害薬のベストユース~	宮本		第35回日本乾癬学会スイーツセミナー	2020.9	福島	
<一般講演・そ の他の講演>	肺障害特に間質性肺病変を有するRA患者 へのアプローチ	宮本		三遠リウマチカンファレンス	2020.1	豊橋	
	すべての患者様の高い治療ゴール達成を 目指したRA治療戦略 ~BIO時代だからこ そいえるcsDMARDの可能性、IGUを中心に ~	宮本		Tokai Careram Internet Seminar	2020.1	名古屋	
	すべての患者様への高い治療ゴール達成を目指したRA治療戦略 〜トシリズマブのポテンシャルを最大限引き出すために〜	宮本		Meet the Expert~高齢化社会におけるRA治療を考える~	2020.1	浜松	
	今だからこそリウマチ治療戦略を再考する 〜MTX、TNFα阻害薬のベストユースとそ のためのICのコツ〜	宮本		Humira Web Seminar	2020.1	東京	
	すべての患者様への高い治療ゴール達成を目指したRA治療戦略 〜MTXの適切な使用法、BIOの選択、今後の可能性について〜	宮本		HUR RA Meet the Expert at HACHINOHE	2020.2	八戸	
	Bio時代におけるMTX/TNFの安全で、実践的な使い方 ~RA治療から見えたMTX、TNFのベストユース~	宮本		IL-17A WEB Seminar	2020.4	浜松	
	これまでの知見から得られたベリムマブの 適正使用	宮本		GSK SLE Web講演会	2020.6	浜松	
	今だからこそステロイドを理解する ~作用と骨粗鬆症への対策と使い分けについて~	宮本		第一三共 Web	2020.6	浜松	
	コロナ禍のなか、RAを考える リウマチ診療 が萎縮医療にならないように	宮本		東海道リウマチ会議 on Web	2020.6	浜松	
	一人一人の患者様がより高い治療目標を 達成するために	宮本		リンヴォック適正使用講演会 in TOKAI	2020.7	浜松	
	今だからこそリウマチ治療戦略を再考する 〜MTX、TNFα阻害薬のベストユースと IGUの位置付け、ステロイドについて〜	宮本		DMARDsを語る会 in 宮崎	2020.8	浜松	
	今だからこそリウマチ治療戦略を再考する 〜MTXのベストユース、MTX-IR時のBIOの 選択とIGUの使いどころについて〜	宮本		第7回秋田RA関節エコー研修会	2020.8	浜松	
	今だからこそリウマチ治療戦略を再考する 〜MTX、TNFのベストユースとIGUの位置 付け、ステロイドについて〜	宮本		DMARDsを語る会 in 豊田	2020.9	浜松	

ひとりひとりの患者様が高い治療目標を達成するために 〜MTX、BIO、JAK阻害薬を考える〜	宮本		リリーWEB研究会	2020.9	浜松	
今だからこそリウマチ治療戦略を再考する 〜MTX、TNFα阻害薬のベストユースと IGUの可能性について〜	宮本		RA診療WEBセミナー in 北海道	2020.9	旭川	
今だからこそリウマチ治療戦略を再考する 〜MTX、TNF阻害薬のベストユースと骨破 壊抑制からみたTNF阻害薬について〜	宮本		RA Web Seminar	2020.9	名古屋	
Bio時代におけるMTX/TNF阻害薬の安全で、実践的な使い方 ~RA治療から見えたMTX、TNF阻害薬のベストユースと使い分け~	宮本		乾癬 Teams Interactive Meeting	2020.9	浜松	
今だからこそリウマチ治療戦略を再考する 〜代表的なcsDMARD、bDMARD、 tsDMARDについて〜	宮本		浜松市薬剤師会	2020.10	浜松	
日常診療に必要な膠原病の知識	宮本		静岡若手セミナー	2020.10	浜松	
RA治療における新たな治療戦略 ~IGUで 期待できること~	宮本		DMARDsを語る会 in 浜松	2020.10	浜松	
JAK阻害薬を理解する 〜リスク・ベネフィットから見たベストユース と使い分け〜	宮本		第2回臨床JAK Web Meeting	2020.10	浜松	
今だからこそステロイドを理解する ~作用と骨粗鬆症への対策と使い分けについて~	宮本		Osteoporosis Live Symposium	2020.10	浜松	
PSA診療における重要な課題 ~積極的な 医療連携を活用した早期診断・ 高 い治療目標を目指した治療指針~	宮本		キリン Web Seminar	2020.10	浜松	
高い治療ゴールを目指した治療戦略 ~RAとIBDの共通点を考える~	宮本		名古屋西部IBD治療ミーティング	2020.10	名古屋	
多面的にJAK阻害薬を斬る	宮本		JAK阻害薬を考える会 in 浜松	2020.11	浜松	
骨破壊抑制からみたTNF阻害薬のポテンシャルと短長期有効性を引き出すためのコツ	宮本		PSA∙RA Web Seminar	2020.11	浜松	
ILDを来たしうる代表的膠原病疾患を理解する	宮本		m3.com講演会	2020.12	浜松	
RA診療から見えてきたMTXの安全で実践的な使い方 〜実臨床における注意点と対処法〜	宮本		Hamamatsu PSA Web Meeting	2020.12	浜松	
Clinical and swallowing outcomes in patients with dermatomyositis and polymyositis with dysphagia using the Food Intake LEVEL Scale	Ohmura SI	Miyamoto T	The 22nd Asia Pacific League of Associations for Rheumatology (APLAR 2020)	2020.10	京都	
Japanese Conference on Myositis2020 パネルディスカッション症例提示	大村晋一郎		Japanese Conference on Myositis	2020.11	web開催	
肺疾患合併RAの治療	大村晋一郎		浜松RAカンファレンス	2020.8	浜松	
non-HIV-PCPの特徴と治療、その予防について	大村晋一郎		薬剤師のためのベーシックセミ ナー	2020.11	浜松	
関節リウマチにおける感染症対策~新型コロナウ イルス対応も含めて~	大村晋一郎		令和2年度静岡リウマチネットワーク第1回オンライン市民公開講座	2020.12	浜松	
			1	1	·	

	健康障害論 II 免疫講義(総論) 健康障害論 II 免疫講義(総論)	宮本			2020.1	聖隷クリストファー 大学 聖隷クリストファー	
Ⅳその他	職務等	氏名	共同者名	会議名等	開催年.月	開催地	URL
	Efficacy of adding iguratimod therapy in rheumatoid arthritis patients who had inadequate response to biologic DMARDs	Miyamoto T	Yamazaki K	European Congress of Rheumatology(EULAR) 2020	2020.6	フランクフルト(Web 開催)	
	RA患者におけるMTX+BIOで治療ゴール達成後のMTX減量について	宮本、大村、山﨑、石原		第64回日本リウマチ学会総会	2020.8	東京	
	MTX服用患者における肝障害、消化器症状に対する対処法 ~葉酸1mg/日 連日投与の有用性~	宮本、大村、山﨑、石原		第64回日本リウマチ学会総会	2020.8	東京	

腎臓内科

<i>腎臓内科</i> Ⅲ学術論文·総説	込 立 タ	正办李夕	#日立本書	旧載社々	山堤左	坐券 / 巨券 \ . 担	
山子柳細又"総記		研究者名 Taro Misaki	共同研究者 Akiko Fukunaga.	掲載誌名 Clinical and Experimental Nephrology	出版年 2020.9	巻数(号数);掲載 Clin Exp Nephrol. 2021	
	Dental caries status is associated with arteriosclerosis in patients on hemodialysis		Kazuhiko Nakano			Jan;25(1):87–93. doi: 10.1007/s10157–020–01966-w.	
	Intravenous administration of Streptococcus mutans induces IgA nephropathy-like lesions	Shuhei Naka	Misaki T, Wato K, Ito S, Nagasawa Y, Nomura R, Otsugu M, Matsumoto- Nakano M, Nakano K, Kumagai H, Oshima N	Clinical and Experimental Nephrology	2020.9	Clin Exp Nephrol. 2020 Dec;24(12):1122-1131. doi: 10.1007/s10157-020-01961-1.	
	アメリカ腎臓学会2019に参加して	清水吉貴		聖隷浜松病院医学雑誌	2020.12	Medical Journal of Seirei Hamamatsu General Hospital, vol20 No2 2020, 29–32	
	透析患者における重篤なう蝕は動脈硬化に関連する可能性がある	三崎太郎		聖隷浜松病院医学雑誌	2020.12	Medical Journal of Seirei Hamamatsu General Hospital, vol20 No2 2020, 49	
Ⅲ学会発表	演題名	演者	共同演者	開催数 学会名	開催年.月		
<一般講演・そ の他の講演>	IgA 腎症患者の扁桃における歯周病菌レッドコンプレックスの感染率の検討	長澤康行	野村良太、 <u>三崎太郎</u> 、 仲 周平、伊藤誓悟、和 唐薫子、仲野道代、仲 野和彦	第43回IgA腎症研究会	2020.2.8	慈恵医科大学講堂、東京	
	ラット齲蝕モデルにおけるIgA 腎症様腎炎発症に関する検討	仲 周平	和唐薫子、三 <u>崎太郎</u> 、 伊藤誓悟、野村良太、 長澤康行、仲野道代、 仲野和彦	第43回IgA腎症研究会	2020.2.8	慈恵医科大学講堂、東京	
	う蝕ラットモデルによるIgA腎症様腎炎を発症する可能性	三崎太郎	清水吉貴、伊藤大介、 小野雅史、鈴木由美 子、仲 周平、和唐薫子、 伊藤誓悟、長澤康行、 野村良太、仲野道代、	第63回日本腎臟学会学術総会	2020.8.19	Web開催 誌面発表	
	 多彩な病態を呈した抗GBM抗体陽性の管内増殖	石瀬裕子	仲野和彦 鈴木由美子、伊藤大	第10回浜松腎病理カンファレンス(WEB)	2020.8.29	浜松医科大学第一集会	
	性糸球体腎炎の1例		介、清水吉貴、小野雅 史、三崎太郎	,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,		室よりWeb開催、浜松	
	関節リウマチに合併したALアミロイドーシスの一例	清水吉貴	鈴木由美子、小野雅 史、三崎太郎	第50回日本腎臟学会東部学術大会	2020.9.26	つくば国際会議場よりWeb 開催、つくば	
	SELC to the a SALUE INCRETULE DOOR 1-7						
	透析患者のう蝕は動脈硬化に関連する	三崎太郎	福永晓子、伊藤大介、 清水吉貴、小野雅史、 鈴木由美子	第65回日本透析医学会学術集会	2020.11.2	パシフィコ横浜よりWeb開催、横浜	
Ⅳその他	職務等	氏名	共同者名	会議名等	開催年.月	開催地 浜松プレスタワー17回静	URL
	座長	三﨑太郎		第24回西部地区血液浄化研究会	2020.1.25	岡新聞ホール	
	座長	三﨑太郎		第10回浜松腎病理カンファレンス(WEB)	2020.8.29	浜松医科大学第一集会 室よりWeb開催、浜松	
	座長	三﨑太郎		エベレンゾシンポジウムin浜松	2020.9.18	Web開催、浜松	
	講師 CKD・透析患者の合併症と薬剤管理	三﨑太郎		興和株式会社勉強会	2020.1.16	興和株式会社浜松営業 所、浜松	
	講師 CKD・透析患者の合併症と薬剤管理の講義	三崎太郎		大日本住友株式会社勉強会	2020.2.6	大日本住友株式会社浜 松営業所、浜松	
	講師 CKD・糖尿病性腎症の管理の講義	三崎太郎		アステラス株式会社勉強会	2020.7.9	アステラス製薬浜松営業 所、Web開催、浜松	
	講師 CKDと腎性貧血の講義	三﨑太郎		田辺三菱製薬株式会社勉強会	2020.8.20	田辺三菱製薬株式会社 浜松営業所、Web開催、 浜松	
	講師 腎性貧血・慢性腎臓病と口腔内環境の講義	三﨑太郎		協和キリン株式会社勉強会	2020.9.10	協和キリン株式会社浜松営業所、Web開催、浜松	
	講師 CKDと合併症、薬剤管理	三崎太郎		バイエル薬品勉強会	2020.11.5	バイエル薬品浜松営業 所、Web、浜松	
					1	ロカーギ制茶林子会社	
	講師 慢性腎不全患者の合併症と新しい薬物治療	三﨑太郎		第149回薬物療法研修会	2020.11.19	田辺三菱製薬株式会社 浜松営業所、Web開催、 浜松	
	講師 慢性腎不全患者の合併症と新しい薬物治療ディスカッサー	三崎太郎		第149回薬物療法研修会 Scientific Exchange Meeting in 浜松	2020.11.19	浜松営業所、Web開催、	

講義	:腎泌尿器系② Web講演	三崎太郎	クリストファー大学看護学部講義2		クリストファー大学 Web 開催
講義	腎泌尿器系③ Web請演	三﨑太郎	クリストファー大学看護学部講義3		クリストファー大学 Web 開催
講義	CKDと透析	三﨑太郎	クリストファー大学大学院看護学部講義1	2020.6.4	聖隷浜松病院
講義	: 体液・輸液の話	三崎太郎	クリストファー大学大学院看護学部講義2	2020.6.4	聖隷浜松病院
講義	: 体液量、必要な輸液を考えてしていますか?	三﨑太郎	研修医勉強会	2020.7.20	聖隷浜松病院、浜松

内分泌内科

<i>[Y]刀 ルピリ14</i> Ⅲ学会発表	演題名	演者	共同演者	開催数 学会名	開催年.月	関催地	
マー般講演・そ の他の講演>	水頭点による音楽陪字を楽した日本		岩崎文菜、綿引		2020.11	WEB開催	
	穿刺吸引細胞診(FNAB)で診断困難で あった甲状腺未分化癌の剖検例	林千雅	徳丸光彬、岩崎 文菜、綿引基、柏 原裕美子	第93回日本内分泌学会学術集会	2020.7	WEB開催	

産婦人科 Ⅱ学術論文

論文名	研究者名	共同研究者	掲載誌名	出版年	巻数(号数);掲載頁	
"En Caul " Cesarean Delivery for Extremely Premature Fetuses Surgical Technique and Anesthetio Options.	Murakashi T	Z. P. W. Z. Z.	The Surgery Journal.	2020;	06(S 02):S104-S109.	
The Incidence of Dichorionic Diamniotic Twin Pregnancy Afte Single Blastocyst Embryo Transfe and Zygosity: 8 Years of Single Center Experience.	r Konno H	Murakoshi T, Miura K, Masuzaki H.	Twin Res Hum Genet.	2020	23(1):51–54.	
Perinatal outcome in case of maternal death for cerebrovascula acute disorders: a nationwide studin Japan.	r Kateuragi S	Tanaka H, Hasegawa J, Kurasaki A, Nakamura M, Kanayama N, Nakata M, Hayata E, <u>Murakoshi T,</u> Yoshimatsu J, Osato K, Tanaka K, Oda T, Sekizawa A, Shimaoka T, Ishiwata I, Takahashi J, Ikeda T.	J Matern Fetal Neonatal Med.		2020	
Perinatal outcomes of intrautering transfusion for the surviving twin in monochorionic twin gestation involving a single fetal demise.	Kanda M	Noquchi S., Yamamoto R, Kawaguchi H, Hayashi S, Murakoshi T., Ishii K.	Journal of Obstetrics and Gynaecology Research.	2020	46(8);1319–1325.	
聖隷浜松病院が行ってきた助産師の無 痛分娩教育の実際.	山本記穂	青島友香, 齋藤貴子, 池田千夏, 松下充, 入駒慎吾, 村越毅, 鳥羽 好惠.	分娩と麻酔.	2020	(102):96–102.	
当科におけるロボット支援下子宮全指 術の1年間17例の実績について.	中山理	小林光紗, 伊賀健太朗, 加藤愛理, 加藤惠一朗, 曽我江里, 鈴木貴士, 小林浩治, 塩島聡, 安達博.	聖隷浜松病院医学雑誌.	2020	19(2):9–14.	
Primary fallopian tube carcinoma preoperatively diagnosed as cervica cancer.		Adachi H.	J Clin Gynecol Obstet.	2020	9):21–24.	
A Case of Trousseau's Syndrome Accompanying Ovarian Cancer with Widespread Thromboembolisms.		Arai Y, Iga K, Kobayashi M, Suzuki T, Nakayama S, Adachi H.	Case Rep Obstet Gynecol.	2020	2020):3738618.	
子宮頸部最小偏倚腺癌による癌性胞膜炎を生じたPeutz-Jeghers syndromの1例.		小林浩治, 鈴木貴士, 安達博, 中 山理.	関東連合産科婦人科学会誌.	2020	57(4):549-554.	
子宮頸部嚢胞性腺筋症に対する腹腔 鏡下純広汎子宮全摘の一例.	加藤恵一朗	小林光紗, 伊賀健太朗, 加藤愛理, 安達博.	東海産婦人科内視鏡手術研究 会雑誌.	2020	8):58-63.	
【FGR/SGAをめぐるトピックス】産利 FGR/SGAの疫学と発症要因 主な発症 要因:多胎(selective IUGR/FGR).			周産期医学.	2020	50(11):1828-1832.	
【発生から紐解く胎児超音波診断アトラス [Web動画付]】(第4章)心臓以外の起音波検査 多胎妊娠 b.無心体(TRAFsequence).	1 ★+++++++++-		産婦人科の実際.	2020	69(12):1555-1558.	
【発生から紐解く胎児超音波診断アトラス [Web動画付]】(第4章)心臓以外の起音波検査 多胎妊娠 a.膜性診断.			産婦人科の実際.	2020	69(12):1550-1554.	
【胎盤・臍帯・羊水異常の徹底理解-症態から診断・治療まで】臍帯 臍帯捻軟 異常・巻絡の診断とマネジメント	·		臨床婦人科産科.	2020;	74(10):1014-1021.	
【産科麻酔と急変時対応 安全管理を 最新アップデート!】無痛分娩中の観察 項目 胎児のバイタルサイン.			ペリネイタルケア.	2020	39(11):1158-1161.	
【 産科麻酔と急変時対応 安全管理を 最新アップデート!】無痛分娩中の観察 項目 分娩進行の観察.			ペリネイタルケア.	2020	39(11):1153-1157.	
【産科麻酔と急変時対応 安全管理を 最新アップデート!】無痛分娩の本質を 語る.		入駒慎吾, 山本記穂.	ペリネイタルケア.	2020	39(11):1124-1133.	
【産科の必須手技とケア ビジュアル 説Update分娩介助・急速遂娩・急変時 対応・新生児ケアの手順が見える!】(第 章)分娩期 特別 鉗子分娩・吸引分娩	今野寛子.		ペリネイタルケア.	2020	(2020 新春増刊):120-125.	
【産科の必須手技とケア ビジュアル 説Update分娩介助・急速遂娩・急変时 対応・新生児ケアの手順が見える!】(第 章)分娩期 特別 分娩誘発・陣痛促進 卵膜剥離	2 今野寛子.		ペリネイタルケア.	2020	(2020新春増刊):84-85.	

今野寛子.		ペリネイタルケア.	2020	(2020新春増刊):51-53.	
伊賀健太朗.		ペリネイタルケア.	2020	(2020新春増刊):99-104.	
加藤恵一朗.		ペリネイタルケア.	2020	(2020 新春増刊):115-119.	
加藤愛理.		ペリネイタルケア.	2020	(2020 新春増刊):220-223.	
安達博.		ペリネイタルケア.	2020	(2020 新春増刊):149- 154.	
寺田周平.		ペリネイタルケア.	2020	(2020新春増刊):81-83.	
寺田周平.		ペリネイタルケア.	2020	(2020新春増刊):24-30.	
寺田周平.		ペリネイタルケア.	2020	(2020新春増刊):22-23.	
曽我江里.		ペリネイタルケア.	2020	(2020新春増刊):18-20.	
曽我江里.		ペリネイタルケア.	2020	(2020新春増刊):15-17.	
曽我江里.		ペリネイタルケア.	2020	(2020新春増刊):12-14.	
村越毅.		ペリネイタルケア.	2020	(2020 新春増刊):134-139.	
村越毅.		ペリネイタルケア.	2020	(2020 新春増刊):126-133.	
	今 伊 加 加 安 寺 告 告 自 村 野質健康 康 丁 丁 丁 丁 工	今野寛子. // (本) 伊賀健太朗. // (本) 加藤恵一朗. // (本) 寺田周平. // (本) 寺田周平. // (本) 曽我江里. // (本) 村越教. // (本) 村越教. // (本)	今野寛子. ペリネイタルケア. 加藤恵一朗. ペリネイタルケア. 加藤憂理. ペリネイタルケア. 寺田周平. ペリネイタルケア. 寺田周平. ペリネイタルケア. 曽我江里. ペリネイタルケア. 自我江里. ペリネイタルケア. 村越般. ペリネイタルケア. 村越般. ペリネイタルケア.	今野寛子. ペリネイタルケア. 2020 伊賀健太郎. ペリネイタルケア. 2020 加藤亜理. ペリネイタルケア. 2020 安達博. ペリネイタルケア. 2020 寺田周平. ペリネイタルケア. 2020 寺田周平. ペリネイタルケア. 2020 曽我工里. ペリネイタルケア. 2020 曽我工里. ペリネイタルケア. 2020 村越報. ペリネイタルケア. 2020 村越報. ペリネイタルケア. 2020	今野東子. ペリネイタルケア. 2020 (2020新春増刊):51-53. 伊賀健太朗. ペリネイタルケア. 2020 (2020新春増刊):99-104. 加藤恵一朗. ペリネイタルケア. 2020 (2020新春増刊):115-119. 加藤変理. ペリネイタルケア. 2020 (2020新春増刊):149-220-223. 安選博. ペリネイタルケア. 2020 (2020新春増刊):149-30. 寺田周平. ペリネイタルケア. 2020 (2020新春増刊):24-30. 青田周平. ペリネイタルケア. 2020 (2020新春増刊):18-20. 曹敦江里. ペリネイタルケア. 2020 (2020新春増刊):18-17. 曹敦江里. ペリネイタルケア. 2020 (2020新春増刊):12-14. 村越韓. ペリネイタルケア. 2020 (2020新春増刊):12-14. 村越韓. ペリネイタルケア. 2020 (2020新春増刊):12-14.

						_	
	【産科の必須手技とケア ビジュアル解 説Update分娩介助・急速递娩・急変時 対応・新生児ケアの手順が見える!】(第2 章)分娩期 特別 特殊な分娩 骨盤位 娩出術.	村越毅.		ペリネイタルケア.	2020	(2020新春増刊):86-93.	
Ⅲ学会発表	演題名	演者	共同演者	開催数 学会名	開催年.月	關後執	
<指定講演・シ	多胎妊娠と体内環境 (シンポジウム		TO THE STATE OF TH				
ンポジウム等>	「胎内環境を考える」).	村越毅.		第8回新胎児学研究会. 	2020.11	web	
<一般講演・そ の他の講演>	当科における胎児胸腔羊水腔シャント 術施行例の検討.	今野寛子	伊賀健太朗, 加藤惠一朗, 加藤 愛理, 曽我江里, 寺田周平, 鈴木 貴士, 松下充, 村越毅.	第72回日本産科婦人科学会.	2020.04	web	
	帝王切開の術後感染予防抗菌薬の変更による術後母体感染症発症割合の変化の検討 セファゾリンからアンピシリンスルバクタムへ.	寺田周平	村越毅,近藤有紀,吉岡和樹,伊賀健太朗,加藤恵一朗,加藤愛理,曽我江里,今野寛子,鈴木貴士,松下充.	第72回日本産科婦人科学会.	2021.04	web	
	総合周産期母子医療センターにおける 妊娠前相談外来開設後6年の現状.	村越毅	寺田周平, 曽我江里, 今野寛子, 松下充, 安達博.	第72回日本産科婦人科学会.	2022.04	web	
	脳血管障害,心臓・大血管疾患,肺血栓 塞栓症における妊産婦と非妊婦の死亡 率.	桂木真司	長谷川潤一,田中博明,中田雅彦,村越毅、金山尚裕,関沢明彦,吉松淳,田中佳世,大里和広,石渡勇,池田智明.	第72回日本産科婦人科学会.	2023.04	web	
	腹腔鏡下色素注入法により非交通性副 角子宮を伴う単角子宮であることを診 断し安全に腹腔鏡下手術を施行できた 1例.	高橋俊明	塩島聡, 今野寛子, 山田舜介.	第52回日本小児外科学会.	2024.09	東京	
	腹腔鏡下異所性妊娠温存手術に反復 した副角妊娠の一例.	曽我江里	伊賀健太朗, 田邊昌平, 小林光紗, 小林浩治, 安達博, 塩島聡.	第60回日本産科婦人科内視鏡 学会.	2020.12	web	
	安定化して安全に行うロボット支援下子 宮全摘術.	小林光紗	織田愛実, 松崎敬彦, 田邊昌平, 伊賀健太朗, 曾我江里, 小林浩治, 鈴木貴士, 塩島聡, 中山理, 安達博.	第60回日本産科婦人科内視鏡 学会.	2020.12	web	
	Vasa previa type 3: 臍帯卵膜付着や副 胎盤、分葉胎盤を認めない前置血管の 2例(奨励賞候補演題).	織田愛実	伊賀健太朗, 曽我江里, 森岡将来, 今野寛子, 鈴木貴士, 安達博, 村越毅.	令和2年度秋期 静岡県産婦人 科学会学術集会.	2020.11	三島(静岡)	
Ⅳその他	職務等	氏名	共同者名	会議名等	開催年.月	開催地	URL
	あなたの知らない産婦人科の世界 ~ 奥深い産科の魅力~.	村越毅.		新潟産婦人科若手セミナー.	2020.11	新潟	
	双胎妊娠 UpDate ~膜性診断とMD双胎管理~.	村越毅.		第10回産婦人科レビューコース.	2020.02	大阪	
	胎児管理の応用 多胎妊娠.	村越毅.		産婦人科超音波セミナー.	2020.01	熱海(静岡)	
	紹介患者さんの精査を目的とした、周 産期センターでの超音波診断.	村越毅.		長崎産婦人科超音波セミナー	2020	長崎	

<i>小児科</i> ፲ 著書	執筆タイトル	著者名	共著者/編者	書名	出版年.月	掲載頁	出版社名
	乏尿/多尿	山本雅紀		新生児のフィジカルアセスメント	2020.9	241-244	メディカ出 版
	小児の腎生検	山本雅紀		小児看護 43巻 13号	2020.12	1639-1643	へるす出 版
	新生児搬送	大木茂	(監修)福井 次矢 / 高木 誠 / 小室 一成	今日の治療指針 2020年版	2020.1.		医学書院
	新生児搬送	大木茂	(監修)水口 雅/ 市橋 光/崎山 弘/ 伊藤秀一	今日の小児治療指針第17版	2020.11		医学書院
			(監修)大木茂	新生児のフィジカルアセスメント: パーフェクト版	2020.9.		メディカ出 版
	新生児蘇生法	杉浦 弘		参加の必須手技とケア	2020.1	251-256	メディカ出 版
	直伝!極低出生体重児のケア 在胎 28週500gの赤ちゃんの管理	杉浦 弘	松井貴子	With NEO	2020.4	268-278	メディカ出 版
	病態・ケアマップでわかる!基本の新 生児疾患21呼吸器系の疾患 新生児 一過性多呼吸	瀬川祐貴	杉浦 弘	るるNEO きほんの新生児疾患 21	2020.4	26-33	メディカ出版
	【産科の必須手技とケア ビジュアル解説 Update分娩介助・急速遂娩・急変時対応・新 生児ケアの手順が見える!】(第5章)新生児期 特別 光線療法	小泉正人		ペリネイタルケア 2020新春増刊	2020.1	257-259	メディカ出 版
	FGR/SGAをめぐるトピックス【新生児】新生児管理の留意点 長期予後: 身体発育	小泉正人	大木茂	周産期医学 50巻11号	2020.11	1899-1902	東京医学社
	SpO2の異常(低下、上下肢差)	杉浦 弘		With NEO秋季増刊 新生児の フィジカルアセスメント	2020.9	197-203	メディカ出 版
Ⅱ学術論文・総	論文名	研究者名	共同研究者	掲載誌名	出版年	巻数(号数);掲載	
	Patient with 22q11.2 deletion syndrome presenting with systemic skin rash and dermatopathic lymphadenitis of unusual histology.	Otsuki Y	Kobayashi H, Arai Y, Inoue N, Matsubayashi T, Koide M, Yamakawa M	Am J Case Rep	2020	21: e924961	
	Autosomal recessive STAT1 complete deficiency caused by a compound heterozygous intronic mutation.	Sakata S	Tsumura M, Matsubayashi T, Karakawa S, Kimura S, Tamaura M, Okano T, Naruto T, Mizoguchi Y, Kagawa R, Nishimura S, Imai K, Voyer TL, Bustamante J, Morio T, Casanova JL, Ohara O, Kobayashi M, Okada S.	Int Immunol	2020	32: 663-71	
	Isolated mediastinal lymphadenitis caused by Mycobacterium malmoense in an immunocompromised child.	Sakihama H	Matsubayashi T, Ohkusu K	Infect Chemother	2020	26: 1070-2	
	Immunophenotyping of A20 haploinsufficiency by multicolor flow cytometry.	Kadowaki T	Ohnishi H, Kawamoto N, Kadowaki S, Hori T, Nishimura K, Kobayashi C, Shigemura T, Ogata, S, Inoue Y, Hiejima E, Izawa K, Matsubayashi T, Matsumoto K, Imai K, Nishikomori R, Ito S, Kanegane H, Fukao T	Clin Immunol	2020	Apr 23;216:108441. doi: 10.1016/j.clim.2020. 108441	
	Three cases of megaloblastic anemia in infants caused by maternal vitamin B12 deficiency.	Okamura J	Miyake Y, Kamei M, Ito Y, Matsubayashi T	Pediatr Int	2020	62: 864-5	
	A case of infantile acute lymphoblastic l	Takeda R	Kamei M, Hattori T, Ito Y, Yazaki M, Matsubayashi M, Saitoh S.	NAGOYA MEDICAL JOURNAL	2020	56: 221-7	
	Perinatal factors contributing to chronic kidney disease in a cohort of Japanese children with very low birth weight	Uemura O	Ishikura K, Kaneko T, Hirano D, Hamasaki Y, Ogura M, Mikami N, Gotoh Y, Sahashi T, Fujita N, Yamamoto M, Hibino S, Nakano M, Wakano Y, Honda M.	Pediatr Nephrol	2020.10	doi: 10.1007/s00467- 020-04791-1. Online ahead of print.	
	【NICUから始まる小児在宅医療の新しい課題】新たなる課題 災害対策 避難所問題について(解説/特集)	大木茂		周産期医学	2020	50巻5号 Page829- 832	
	NICUの災害対策などに関するアン ケート結果	川瀬 昭彦	平川 英司, 大木 茂, 本田 義信, 芳本 誠司, 和田 和子, 茨 聡	日本新生児成育医学会雑誌	2020	32巻1号 Page86- 90	
	A Patient with 22q11.2 Deletion Syndrome Presenting with Systemic Skin Rash and Dermatopathic Lymphadenitis of Unusual Histology.	Otsuki Y	Kobayashi H, Arai Y, Inoue N, Matsubayashi T, Koide M, Yamakawa M.	Am J Case Rep.	2020	26;21:e924961.	

	Risk Factors for Cardiac Adverse Events in Infants and Children with Complex Heart Disease Scheduled for Bi-ventricular Repair: Prognostic Value of Pre-operative B-Type Natriuretic Peptide and High- Sensitivity Troponin T.	Mori Y	Nakashima Y, Kaneko S, Inoue N, Murakami T.	Pediatr Cardiol.	2020	41(8):1756–1765
	Haploinsufficiency of A20 with a novel mutation of deletion of exsons 2–3 of <i>TNFAIP3</i> .	Shimizu M	Matsubayashi T ,Ohnishi H, Nakamura M, Izawa K, Honda Y, Nishikomori R	Modern Rheumatology	2020.Feb	doi;10.1080/14397 595,2020,1719595. Online ahead oo print
	Survival of an infant with massive fetomaternal hemorrhage with a neonatal hemoglobin concentration of 1.2 g/dL without evident neurodevelopmental sequelae	Jun Miyahara	Hiroshi Sugiura , Shigeru Ohki	SAGE Open Med Case Rep	2020	8:2050313X209419 84.
	Ask-Upmark kidney in a girl with neurofibromatosis type 1	Yuri Dote	Tetsuya Kibe, Tomotaka Murakami, Midori Awazu	CEN case reports	2020	9(3) ; 285–288
Ⅲ学会発表	演題名	演者	共同演者	開催数 学会名	開催年.月	開催地
<指定講演・シンポジウム等>	コロナ禍におけるNICU・GCUの親子支援 Stay homeとWeb面会	杉浦 弘		日本ディベロップメンタル研究会	2020.11	Webセミナー
	Stay homeとWeb面会~NICUにおける 家族支援、発達の視点から~	杉浦 弘		石川県医師会周産期·母子保健 研修会	2020.12	Webセミナー
<一般講演・そ の他の講演>	メンデル遺伝型マイコバクテリウム感染症 ―抗酸菌感染の診断プロセスを中心に―	松林 正	松林 正、大呂 陽一郎、山本 雅 紀、渡邊 一寿、立松 悠太、清水 真帆、濱本 希	第15回 静岡小児感染症研究会	2020年1月	静岡
	BCG接種法	松林 正		第15回 静岡小児感染症研究会	2020年1月	静岡
	院内虐待防止委員会(CAPS)もつ医療機関における子ども虐待対応の現	松林 正		令和元年度 子ども虐待対応に 向けた研修会	2020年1月	浜松
	状と課題について 本邦初の常染色体劣性遺伝STAT1完	坂田 園子	岡田 賢、松林 正、玉浦 萌、津村 弥来、唐川 修平、岡野 翼、今井 耕輔、森尾 友宏、Jean-Laurent Casanova、小林 正夫	第3回 日本免疫不全自己炎症 学会	2020年2月	東京
	イントロン変異によるAR-STAT1完全 欠損症の一例	坂田 園子	坂田 園子、岡田 賢、松林 正、玉浦萌、津村 弥来、唐川 修平、岡野翼、今井 耕輔、森尾 友宏、小林 正夫	第123回 日本小児科学会	2020年8月	神戸
	Successful hematopoietic stem cell transplantation for complete STAT1 deficiency	Karakawa S	Ohno A, Shimomura M, Tamura , Sakarta S, Doi T, Matsubayashi T, Okada S	19th Biennial meetigns of European Society for Immunodeficiencies	2020年10月	Birmingham
	保険診療 Q & A —RSV感染症—	松林 正		浜松小児感染免疫懇話会	2020年12月	浜松
	- 子ども虐待2020―虐待の見かたと 性虐待―	松林 正		2020年度第1回児童虐待防止委 員会勉強会	2020年12月	浜松
	続発性偽性低アルドステロン血症を 生じた先天性水腎症の男児例	渡邉一寿	山本雅紀	第29回東海小児尿路疾患研究会	2020.2	愛知
	乳児ネフローゼ症候群として発症した Membranous nephropathy with anti- TBM antibodiesの1例	渡邉一寿	山本雅紀	第4回東海小児腎臓病理研究会	2020.11	Web開催
	再発後扁桃摘出・アデノイド切除により尿所見の正常化を認めた紫斑病性 腎炎の3例	渡邉一寿	山本雅紀	第55回日本小児腎臓病学会	2021.1	Web開催
	災害時小児周産期対策	大木茂		地域のみんなで考える スペシャルニーズのある子どもたちを守る ための災害対策 講演会	2020.8.	福岡県(ZOOM講演)
	脾腎シャントをAmplatzer Vascular PlugIIで閉塞したFontan術後の1例	金子幸栄	井上奈緒,中嶌八隅	第22回成人先天性心疾患学会総会·学術集会	2020.1	東京
	当院における移行医療の取り組み	金子幸栄	中嶌八隅, 井上奈緒, 小出昌秋, 齋藤秀樹	第56回小児循環器学会学術集会	2020.11	京都
	当院におけるADO II使用経験	井上奈緒	中嶌八隅,金子幸栄	第31回第25回日本Pediatric Interventional Cardiology学会学 術集会	2020.1	沖縄
	透析管理中のBDG術後心不全患者に 対する治療方針	井上奈緒	中嶌八隅,金子幸栄	第56回小児循環器学会学術集会	2020.11	京都
	Aortopulmonary collaterals (APCs)が 残存した左心低形成成症候群の Glenn手術後の1例	井上奈緒	中嶌八隅,金子幸栄	第57回小児循環器学会学術集会	2020.11	京都
	腸管ベーチェット病類似症状を呈していたA20ハプロ不全症	清水真帆	松林正 大呂陽一郎 山本雅紀 渡邉一寿 立松悠太 濱本希	第123回日本小児科学会学術集会	2020.8	オンライン

	嘔吐を主訴に来院した8ヶ月男児	清水真帆	濱本希 立松悠太 渡邊一寿山本雅紀 大呂陽一郎 松林正	第260回浜松市小児科医会症例検討会	2020.1	静岡	
	十二指腸チューブ栄養は壊死性腸炎 の発症に気づきにくいリスクがある。	元重京子		第123回日本小児科学会学術集 会	2020/8/21-23	神戸コンベンション センター	
	四肢短縮および副腎機能不全より診断 に至ったIMAGe症候群の一例	赤羽洋祐	瀬川祐貴、宮原直之ほか	第123回日本小児科学会学術集会	2020.8	神戸コンベンション センター	
	急性小脳失調症とループスアンチコア グラント陽性低プロトロンビン血症が 併存した一例	桐戸雄紀	濱田早紀, 板野亜弓, 今市悠太郎,村上知隆, 荻田薫, 吉村歩, 松下博亮, 白井憲司, 南野初香, 佐藤知子,木部哲也	第75回静岡小児神経研究会	2020.7	オンライン	
	左鎖骨上窩リンパ節腫脹を認め診断に苦慮したALK陽性未分化大細胞リンパ腫の1例	桐戸雄紀	濱田早紀, 板野亜弓, 今市悠太郎, 村上知隆, 荻田薫, 吉村歩, 松下博亮, 白井憲司, 南野初香, 佐藤知子, 木部哲也	第123回日本小児科学会学術集 会	2020.8	オンライン	
			Who c				
Ⅳその他	職務等	氏名	共同者名	会議名等	開催年.月	開催地	URL
Ⅳその他	職務等 講師	氏名 井上奈緒		会議名等 第22回 エコーウィンターセミナー 講師	開催年.月 2020.2	開催地 松本	URL
Ⅳその他				第22回 エコーウィンターセミナー			
Ⅳその他	講師	井上奈緒		第22回 エコーウィンターセミナー 講師 第129回 東海小児循環器談話	2020.2	松本	nttp://ww w.shinshu
Ⅳその他	产	井上奈緒		第22回 エコーウィンターセミナー 講師 第129回 東海小児循環器談話 会 座長 第22回新生児呼吸療法モニタリングフォーラム NICU環境 音と光のパラダイムシフト ~今私た	2020.2	松本	nttp://ww

上部消化管外科

<i>上部消化管外补</i> Ⅱ学術論文·総説		研究者名	共同研究者	掲載誌名	出版年	巻数(号数);掲載	
业子例疆义"総記	<u> </u>	切 先有名			山	を数(方数);拘載	
	S-1+cisplatin+trastuzumab療法後に		宮木祐一郎、戸松 真琴、山中力行、				
	Conversion surgeryを行ったHER2陽性 進行胃癌の一例	鈴木一史	細田佳佐、大月寛	聖隷浜松病院医学雑誌	2020	20;2	
			郎	mm bit wit and a be			
Ⅲ学会発表 <指定講演・シン	演題名	演者	共同演者	開催数 学会名	開催年.月	開催地	
10 - 0 1 1 44-	腹腔内から対応する鼠経ヘルニア再 発症例	宮木祐一 郎	小野田有希、井上 誠司、山﨑彩、高 橋俊明	第18回日本ヘルニア学会学術集 会	2020.11	web	
	治療に苦慮した腹直筋皮弁採取後発 生腹壁瘢痕ヘルニア	宮木祐一郎	小野田有希、井上 誠司、山﨑彩、高 橋俊明	第18回日本ヘルニア学会学術集 会	2020.11	web	
	成人鼠経ヘルニアに対するLPEC法適 応の妥当性	宮木祐一郎	井上誠司、服部健 人、山崎彩、戸松 真琴、伊良部真一郎、山本博崇、浜 野孝、小林靖幸、 鈴木一史	第75回日本消化器外科学会総会	2020.12	web	
	鼠径部膀胱ヘルニアの検討	服部健人	宮木祐一郎、上林明日翔、井上誠司、山崎彩、戸松 真琴、伊良部真一郎、山本博崇、浜野孝、小林靖幸、鈴木一史	第75回日本消化器外科学会総会	2020.12	web	
<一般講演・そ の他の講演>	スポーツヘルニアに対して鼠径床の 補強により症状改善がみられた3例	浮田大貴	宮木祐一郎、上林明日翔、井上誠司、服部健人、山﨑彩、戸松真琴、鈴木一史	第18回日本ヘルニア学会学術集 会	2020.11	web	
	より安価でリアルな腹膜閉鎖練習器を 追求する	小野田有 希	宮木祐一郎、井上 誠司、山﨑彩、高 橋俊明	第18回日本ヘルニア学会学術集 会	2020.11	web	
	当院での腹腔鏡下鼠経ヘルニア手術 (TAPP)術者基準と教育方法	山﨑彩	宮木祐一郎、高橋 俊明、井上誠司、 小野田有希	第18回日本ヘルニア学会学術集 会	2020.11	web	
	S-1+cisplatin+trastuzumab療法により 組織学的CRが得られたHER2陽性進 行胃癌の一例	鈴木一史	宮木祐一郎、戸松 真琴	第82回日本臨床外科学会総会	2020.10	web	
	嵌頓症例の経験から考える 危ない鼠 径ヘルニア	宮木祐一郎	佐々木海人、上林明日翔、井上誠司、服部健人、戸松真琴、鈴木一史	第140回遠江医学会	2020.11	浜松	
	ロボット支援下胃切除術におけるス コープ可動域拡大の工夫	戸松真琴	服部健人、宮木祐一郎、鈴木一史	第140回遠江医学会	2020.11	浜松	
	腹腔鏡下胃切除における膵前筋膜の 層の先行剥離による6番郭清の準備	戸松真琴	宮木祐一郎、鈴木一史	第75回日本消化器外科学会総会	2020.12	web	
	腹腔鏡下食道裂孔ヘルニア手術にお ける肝外側区域の脱転による視野確 保	戸松真琴	鈴木一史	第74回日本食道学会学術集会	2020.12	web	
	THE SHE ARE			A 244 50 Mg	55 At. L		
Ⅳその他	職務等	氏名	共同者名	会議名等 学会長賞 自称「若手」医師限	開催年.月	開催地	URL
	第18回日本ヘルニア学会学術集会 座長	宮木祐一 郎		テスト 日か 石ナ 区	2020.11	web	
	第18回日本ヘルニア学会学術集会 座長	宮木祐一郎		支部推薦演題賞	2020.11	web	
	聖隷浜松病院オンラインセミナー	戸松真琴		食道癌・胃癌に対する低侵襲手 術	2020.9	web	
	聖隷浜松病院医学雑誌 巻頭言	鈴木一史		ゲノム医療について思うこと	2020. 20		

肝胆膵外科

<i>ITI担牌7下1</i> 平 Ⅲ学会発表	演題名	演者	共同演者	開催数	学会名	開催年.月	開催地	
<一般講演・そ の他の講演>	術前化学療法によりComplete Responseが得られた切除境界膵体部 癌の一例	伊良部真 一郎	山本博崇、服部健 人、鈴木一史	第82回	日本臨床外科学会	2020年10月	Web	
	急性上腸間膜動脈塞栓症に対する徹 底した腸管血流改善を意識した手術 戦略	伊良部真一郎	山本博崇、鈴木一 史、渥美生弘、土 手尚、齋藤隆介、 伊藤静、中安ひと み、徳山仁美、有 松優行		日本救急医学会	2020年11月	岐阜(Hybrid)	

乳腺科

1 UINT I I							
Ⅲ学会発表	演題名	演者	共同演者	開催数 学会名	開催年.月	開催地	
<一般講演・その他の講演>	当院におけるコンパニオン診断としてのBRCA遺伝子検査の現状	森菜採子	吉田雅行、鈴木英絵、浅井はるか	第28回日本乳癌学会学術総会	2020.1	web	

小児外科

<i>小児外科</i> Ⅱ学術論文·総説	論文名	研究者名	共同研究者	掲載誌名	出版年	巻数(号数):掲載	
	選択的腎動脈塞栓術により非観血的 治療に成功した小児外傷性urinomaの 1例	高橋俊明	山田尊大、片山元 之、山田舜介、山 田豊、濱野敦	日本小児泌尿器科学会雑誌		30巻(1号)	
	鼠径ヘルニア, 停留精巣, 包茎, VUR における日帰り・1 泊入院手術	高橋俊明		小児看護	2020	43巻(13);1614- 1620	
Ⅲ学会発表	演題名	演者	共同演者	開催数 学会名	開催年.月	開催地	
<一般講演・そ の他の講演>	部分的腎動脈塞栓術により保存的治療に成功した小児外傷性urinomaの1例	高橋俊明	山田 尊大, 片山元之, 山田 舜介, 山田 豊, 濱野 敦	第57回日本小児外科学会学術集 会	########	東京	
	腹腔鏡下色素注入法により非交通性 副角子宮を伴う単角子宮であることを 診断し安全に腹腔鏡下手術を施行で きた1例	高橋俊明		第57回日本小児外科学会学術集 会	#######	東京	
	大量腹水を契機に発見された腹腔内 Ewing肉腫の1例	山田舜介	清水 真帆, 山田豊, 大月寛郎, 小田豊, 大月寛郎, 小山田豊, 雅司, 増井孝之, 松林正, 主原直人, 高橋 俊明	第57回日本小児外科学会学術集 会	#######	東京	
	腹腔鏡下色素注入法により非交通性 副角子宮を伴う単角子宮であることを 診断し安全に腹腔鏡下手術を施行で きた1例	高橋俊明	塩島 聡, 今野 寛 子, 山田 舜介	第242回静岡県外科医会	2020年3 月	浜松	

呼吸器外科

呼吸器外科	56 ÷ 7	TII chi att. At	#===	15 本 +	山地左	**/=*/ 13*	
Ⅱ学術論文・総説	開文名	研究者名	共同研究者	掲載誌名	出版年	巻数(号数):掲載	
	Delayed bleeding due to a sharp protruding edge of the endostaplers after a wedge resection of the lung: A case report	Kazuki Yamano	Ryo Fujikawa Toru Nakamura	Surgical Case Reports	2020	6(31)	
	胃癌術後6年で出現し原発性肺癌と鑑別を要した肺クリプトコッカス症の一例	増田拓	藤川遼 中村徹	聖隷浜松病院医学雑誌	2020	19(2)1-4	
	Marking method for peripheral non- palpable pulmonary nodules using a mobile computed tomography scanner with a navigation system	Ryo Fujikawa	Yoshiro Otsuki Hidenori Nakamura Kazuhito Funai Toru Nakamura	General Thoracic and Cardiovascular Surgery	2020	68(10)1220— 1223	
	A case of a primary pulmonary meningioma mimicking a metastasis from a papillary thyroid carcinoma due to a size reduction after radioactive iodine therapy	Ryo Fujikawa	Yoshifumi Arai Yoshiro Otsuki Toru Nakamura	Surgical Case Reports	2020	6(57)	
	Nontraumatic warfarin related intrapulmonary hemorrhage presenting as a lung mass	Hiroyuki Tsuchida	Ryo Fujikawa Hidenori Nakamura Toru Nakamura	Surgical Case Reports	2020	6 (70)	
	Narrow Band Imaging for thoracic endometriosis	Takehiro Yamamoto	Ryo Fujikawa Yoshifumi Arai Toru Nakamura	Surgical Case Reports	2020	6 (242)	
Ⅲ学会発表	演題名	演者	共同演者	開催数 学会名	開催年.月	開催地	
<一般講演・その他の講演>	肺葉切除における気管支先行処理	中村徹	藤川遼土田浩之	第31回静岡呼吸器外科医会	2020. 1	沼津	
	肺癌術後にドレーン閉塞のため胸腔 内出血の顕在化が遅れた1例	野口拓樹	藤川遼中村徹	第120回日本外科学会総会	2020. 8	オンライン	
	月経随伴性気胸に対するNarrow Band Imaging併用胸腔鏡観察	山本剛裕	藤川遼中村徹	第120回日本外科学会総会	2020. 8	オンライン	
	Fissureless fissure-last lobectomyによる肺瘻抑制効果の後方視的検討	藤川遼	土田浩之中村徹	第37回日本呼吸器外科学会総会	2020. 9	オンライン	
	主肺動脈から分枝する稀な破格動脈 を認めた2例の下葉切除の経験から、 リスクマネジメントを考える	飯塚修平	江間俊哉山本沙 希閨谷洋	第37回日本呼吸器外科学会総会	2020. 9	オンライン	
<u> </u>	1	1	1		L	I	

泌尿器科

<i>泌尿器科</i> Ⅲ学会発表	演題名	演者	共同演者	開催数 学会名	開催年.月	開催地	
<u></u>	当院におけるCRPCに対するカバジタ キセルの治療成績	米田達明	74.35.2	浜松泌尿器科CRPCセミナー2020		浜松市(web)	
	ハイリスクmHNPC症例に対するアビラ テロンの使用経験	袴田康宏	杉浦皓太、神田裕 佳、今井 伸、米 田達明	日本泌尿器科学会東部総会	2020年9月	横浜市(web)	
	ニボルマブ+イピリムマブ併用療法の 使用成績	杉浦皓太		RCCエリアウエブセミナー	2020年12月	浜松市 (web)	
	前立腺癌における骨マネジメント	袴田康宏		浜松手術手技研究会	2020年12月	浜松市 (web)	
	ロボット支援前立腺全摘除術の切除 断端陽性についての検討	米田達明	袴田康宏、杉浦皓 太、神田裕佳、今 井 伸、工藤真哉	日本泌尿器科学会総会	2020年12月	神戸市(web)	
Ⅳその他	職務等	氏名	共同者名	会議名等	開催年.月	開催地	URL
	一般講演座長	米田達明		静岡県泌尿器科医会	2020年2月	静岡市	
	社内勉強会	米田達明		日本新薬社内勉強会	2020年2月	浜松市	
	特別講演座長	米田達明		RCC webセミナー	2020年8月	浜松市	
	委員会	米田達明		静岡泌尿器専門教育プログラム 委員会	2020年6月	web	
	特別講演座長	米田達明		RCCエリアウエブセミナー	2020年12月	浜松市 (web)	

リンロスシン: I著書	ョンセンター(泌尿器科・総合性治療科) 執筆タイトル	著者名	共著者/編者	書名	出版年.月	掲載頁	出版社名
	シニア世代の愛と性	<u>今井伸</u> (監修)	大川玲子(監修)	シニア世代の愛と性	2020年6月5日		平原社
工学会発表	演題名	演者	共同演者	開催数 学会名	開催年.月	開催地	
<指定講演・シ ンポジウム等 >	市民公開講座 「学校と外部講師が連携した思春 期教育の現状と課題」 予防医療としての男子性教育	今井 伸		第39回日本思春期学会総会・学術集会	2020年9月18日~ 25日	Web配信	
	プレコンセプションケアに必要な看護診断名を考える "男性不妊のリスク(思春期からの不妊予防) 「男性のためのプレコンセプションケア」	今井 伸		第3回日本助産診断実践学会	2020年9月25日	Web配信	
<一般講演・ その他の講演 >	思春期の性の問題 ~SNS時代特有の問題と 普遍的な問題~	今井 伸		チャイルドラインおおいた啓発フォーラム	2020年1月18日	大分市	
	スマホ・SNS時代の学童が大人になった時の 性の問題	今井 伸		2019年度浜松市医師会学校医研修会	2020年1月29日	浜松市	
	誰にでもわかる性格分析とセックスセラピーへの応 用	今井 伸		第13回日本性科学会近畿地区研修会	2020年2月2日	大阪市	
	男性のからだ・男子への性教育のポイント	今井 伸		ピルコン 性の健康・リレーションシップ教育基礎 講座	2020年5月23日	Web配信	
	性機能障害による男性不妊症	今井 伸		第29回関東アンドロロジーカンファレンス	2020年9月12日	Web配信	
	思春期男子のからだと病気	今井 伸		第87回思春期保健セミナー コース I	2020年10月17日	Web配信	
	男性のプライベートパーツのお勉強	今井 伸		セクガク2020:プライベートパーツのお勉強〜昼の 部〜	2020年10月24日	Web配信	
	大人になってから役立つ性の知識	今井 伸		令和2年度湖西高校思春期講座	2020年10月30日	湖西市	
	思春期教室 男子編 思春期における性につ いて	今井 伸		令和2年度磐田西高校思春期教室	2020年11月9日	磐田市	
	男子の性の発達 ~男の子から男性にそして父に~	今井 伸		第7回「性の健康カウンセラー養成講座」応用コース	2020年11月28日	Web配信	
	Sex Education session 1 ~エボラもジカ熱も セックスでうつるんだよ~ 泌尿器科編 セッ クスのできない男子が増えているという問題	今井 伸		2020年病院マーケティングサミットJAPAN	2020年12月2日	Web配信	
	思春期の性の悩みとその対応	今井 伸		第59回思春期保健セミナー コースⅡ	2020年12月13日	Web配信	
	スマホ・SNS時代の男子性教育はどうあるべきか	今井 伸		第4回オンライン江尻メディカルcafé	2020年12月16日	Web配信	
	男性不妊症の予防と対策	今井 伸		第9回YOBOオンライン対談	2020年12月17日	Web配信	
	男性の性の最新の科学知識とその伝え方	今井 伸		ナーベルプラ座講演会	2020年12月20日	Web配信	
Ⅳその他	職務等	氏名	共同者名	会議名等	開催年.月	開催地	URL
	中日新聞・東京新聞	今井 伸		「性教育」ネットで広がり	2020年4月10日		「性教育」ネットで 広がり 正しい知 識を若者に:東京 新聞 TOKYO Wel (tokyo-np.co.jp)
	専門医に聞く、新型コロナと妊活	今井 伸		新型コロナと妊活①③⑥⑦	2020年5月		https://tengahea thcare.com/colum n/760
	中学生・高校生向けの性教育サイト「セイシル」	今井 伸		モヤモヤ相談室「性欲が強すぎて、オナニーしても 性欲がおさまらない」「オナ禁のメリットは?」	2020年6月28日		https://seicil.com
	家族と健康800号 p.4 (機関紙記事)	今井 伸		ライフサイクルを通じたSRHR 「現代の思春期男子と母親との関係に抱いている危惧」	2020年11月1日		家族と健康 第800 号 (jfpa.or.jp)
	SBSラジオ チョコレートナナナナイト(放送 出演)	今井 伸		ヤバいゲストのコーナー「射精道・性の悩み相談」	2020年11月10日	SBSラジ オ	

耳鼻咽喉科

耳鼻咽喉科							
Ⅱ学術論文·総	論文名	研究者名	共同研究者	掲載誌名	出版年	巻数(号数);掲載	
	【フローチャートと検査一覧で ひと目でわかる耳鼻咽喉科診療】鼻科編 鼻出血 オスラー病、多発血管炎性肉芽腫症、血液疾患、高血圧、薬剤性鼻出血、特発性鼻出血	加納康太郎		耳鼻咽喉科·頭頸部外科	2020	92(5); 148-152	
Ⅲ学会発表	演題名	演者	共同演者	開催数 学会名	開催年.月	開催地	
<指定講演・シンポジウム等>	頭頚部がん治療の過去と現在そして 未来	岡村純		第89回西部耳鼻科医会	43831	浜松	
<一般講演・その他の講演>	甲状腺手術における術後声帯麻痺の 検討	松下安理	岡村純 森田浩太 朗 加納康太郎 増田守 林暁利	第30回日本頭頚部外科学会総会 ならびに学術講演会	2020年1月	沖縄	
	EMMMで切除しきれなかった鼻副鼻腔 乳頭腫に対してDALMA法を用いて摘 出した一例	加納康太郎	高橋佳也 曽根大 貴 増田守 加納 康太郎 森田浩太 朗 岡村純	第120回日耳鼻静岡県地方部会 学術講演会	2020年7月	静岡	
	外傷性咽頭後間隙血腫の一例	高橋佳也	松下安理華 曽根大貴 増田守 加納康太郎 森田浩太朗 岡村純	第121回日耳鼻静岡県地方部会	2020年10月	浜松	
	レンビマが著効した多発肺転移と骨転 移をきたした甲状腺乳頭癌の1例	岡村純		浜松医科大学コンセンサス甲状腺がん治療の均てん化WebMixセミナー	2020年10月	浜松	
Ⅳその他	職務等	氏名	共同者名	会議名等	開催年.月	開催地	URL
	座長	岡村純		第29回静岡県頭頸部腫瘍研究会	2020年9月	静岡	

執筆タイトル 網膜の外傷	<u>著者名</u> 尾花 明	共著者/編者	書名 眼科学 第3版	出版年.月 2020.4	掲載頁 471-476	出版社名 文光堂
2 網膜の光障害 : 論文名	尾花 明 研究者名	共同研究者	オクリスタNo.91 掲載誌名	2020.10	35-41 巻数(号数):掲載頁	全日本病院出版
1 視機能低下の進行を認めた中隔視神経形成異常の一例	山本佐智子	守山貴宣、西村香澄、尾花 明	聖隷浜松病院医学雑誌	2020	20(1),10-15	
Effect of an antioxidant supplement containing high dose lutein and zeaxanthin on macular pigment and skin carotenoid	Obana A	Gohto Y, Nakazawa R, Moriyama T, Gellermann W, Bernstein PS.	Sci Reports	2020	10(1):10262. doi: 10.1038/s41598-020-66962-2	
levels Potential roles of MNREAD acuity charts and contrast/glare sensitivity in Ranibizumab treatment of branch retinal vein	Tanabe H	Obana A, Yamamoto S, Ichikumi	Plos One	2020	15(7):e0235897. doi:	
occlusion	i anabe ri	K, Gohto Y, Seto T, Moriyama T	rios Offe	2020	10.1371/journal.pone.0235897.	
Spatial distribution of macular pigment estimated by autofluorescence imaging in elderly Japanese individuals	Obana A	Gohto Y, Sasano H, Gellermann W, Sharifzadeh M, Seto T, Bernstein PS.	Jpn J Ophthalmol	2020	64(2):160-170.	
Advanced Glycation End Product Accumulation in Subjects with Open-Angle Glaucoma with and without Exfoliation	Takayanagi Y	Yamanaka M, Fujihara J, Matsuoka Y, Gohto Y, Obana A, Tanito M	Antioxidants	2020	15;9(8):E755. doi: 10.3390/antiox9080755.	
好酸球性多発血管炎性肉芽腫症に前部虚血性視神 経症と網膜動脈系循環障害を合併した1例	中澤理紗	尾花 明、郷渡有子、瀬戸孝彦、山崎賢士	臨床眼科	2020	74:1029-1037	
Validating the efficacy of the binomial pointwise linear regression method to detect glaucoma progression with multicentral database.	Asaoka R, Fujino Y	Asano S, Murata H, Matsuura M, Miki A, Tanito M, Mizoue S, Mori K, Suzuki K, Yamashita T, Kashiwagi K, Shoji N, Zangwill LM	Br J Ophthalmol	2020	Apr;104(4):569-574	
Relationship between novel intraocular pressure measurement from Corvis ST and central corneal thickness and corneal hysteresis	Asaoka R, Fujino Y	Matsuura M, Murata H, Yanagisawa M, Nakao Y, Tokumo K, Nakakura S, Kiuchi Y	Br J Ophthalmol	2020	Apr;104(4):563-568	
Predicting Humphrey 10–2 visual field from 24–2 visual field in eyes with advanced glaucoma	Asaoka R	Sugisaki K, Inoue T, Yoshikawa K, Kanamori A, Yamazaki Y, Ishikawa S, Nemoto H, Iwase A, Araie M	Br J Ophthalmol	2020	May;104(5):642-647	
D-Alanine Is Reduced by Ocular Hypertension in the Rat Retina	Asaoka R	Kanamoto T, Sakaue H, Kitaoka Y, Asaoka R, Tobiume K, Kiuchi Y	Curr Eye Res	2020	Apr;45(4):490-495	
Early changes of vascular lesions and responses to combined photodynamic therapy in patients with polypoidal choroidal vasculopathy	Asaoka R	Asano-Shimizu K, Asano S, Murata H, Azuma K, Nomura Y, Inoue T, Ogawa A, Obata R	Int Ophthalmol	2020	Jun;40(6):1335–1345	
The Relationship Between Corvis ST Tonometry Parameters and Ocular Response Analyzer Corneal Hysteresis	Asaoka R., Fujino Y	Fujishiro T, Matsuura M, Murata H, Tokumo K, Nakakura S, Kiuchi Y	J Glaucoma	2020	Jun;29(6):479-484	
Comparing Structure-Function Relationships Based on Drasdo's and Sjö strand's Retinal Ganglion Cell Displacement Models	Asaoka R. Fujino Y	Hirasawa K, Matsuura M, Yanagisawa M, Kanamoto T, Inoue K, Nagumo M, Yamagami J, Yamashita T, Murata H	Invest Ophthalmol Vis Sci	2020	Apr 9;61(4):10	
Visualizing the dynamic change of Ocular Response Analyzer waveform using Variational Autoencoder in association with the peripapillary retinal arteries angle	Asaoka R., Fujino Y	Asano S, Yamashita T, Aoki S, Matsuura M, Murata H, Nakakura S, Nakao Y, Kiuchi Y	Sci Rep	2020	Apr 20;10(1):6592	
Predicting the glaucomatous central 10 degrees visual field from optical coherence tomography using deep learning and tensor regression	Asaoka R, Fujino Y	Xu L, Kiwaki T, Murata H, Matsuura M, Hashimoto Y, Asano S, Miki A, Mori K, Ikeda Y, Kanamoto T, Yamagami J, Inoue K, Tanito M, Yamanishi K	Am J Ophthalmol	2020	May 6;218:304-313	
The usefulness of the Deep Learning method of variational autoencoder to reduce measurement noise in glaucomatous visual fields	Asaoka R., Fujino Y	Murata H, Asano S, Matsuura M, Miki A, Tanito M, Mizoue S, Mori K, Suzuki K, Yamashita T, Kashiwagi K, Shoji N	Sci Rep	2020	May 12;10(1):7893	
The elongated photoreceptor outer segment length and the prognosis of chronic central serous chorioretinopathy	Asaoka R	Shimizu-Asano K, Asano S, Azuma K, Inoue T, Obata R	Retina	2020	Apr;40(4):750-75	
Improving structure-function relationship in glaucomatous visual fields by using a Deep Learning-based noise reduction approach	Asaoka R., Fujino Y	Murata H, Matsuura M, Yanagisawa M, Yamashita T	Ophthalmol Glaucoma	2020	May/June Volume 3, Issue 3, Pages 210-217	
Comparison of 12-month surgical outcomes of ab interno trabeculotomy with phacoemulsification between single- and dual-blade microhooks	Asaoka R	Omoto AT, Fujishiro T, Asano-Shimizu K, Sugimoto K, Sakata R, Murata H, Honjo M, Aihara M	Jpn J Ophthalmol	2020	Jul;64(4):407-413	
Effects of study population, labeling, and training strategies on the performance of deep learning algorithms to detect glaucoma from fundus photographs	Asaoka R, Fujino Y	ChristopherM, Nakahara K, Bowd C, Proudfoot JA, Belghith A, Goldbaum MH, Rezapour J, Weinreb RN, Fazio MA, Girkin GA, Liebmann JM, Moraes GM, Murata H, Tokumo K, Shibata N, Matsuura M, Kiuchi Y, Tanito M	Trans Vis Sci Technol	2020	9(2):27	
Time course of conjunctival hyperemia induced by omidenepag isopropyl ophthalmic solution 0.002%: A pilot, comparative study versus ripasudil 0.4%	Asaoka R	Terao E, Nakakura S, Fujisawa Y, Nagata Y, Ueda K, Kobayashi Y, Oogi S, Dote S, Shiraishi M, Tabuchi H, YonedaT, Fukushima A, KiuchìY	BMJ Open Ophthalmol	2020	Aug 2;5(1):e000538	
Bleb plication for a leaking bleb after trabeculectomy	Asaoka R	Sugimoto K, Shimizu K, Murata H, Yamashita T	J Glaucoma	2020	Aug;29(8):e80-e82	
The usefulness of the retinal sensitivity measurement with a microperimetry for predicting the visual prognosis of branch retinal vein occlusion with macular edema	Asaoka R	Fujino R, Aoki S, Sugiura A, Kusakabe M, Asano-Shimizu K, Nomura Y, Aoki A, Hashimoto Y, Azuma K, Inoue T, Obata R	Graefes Arch Clin Exp Ophthalmol	2020	Sep;258(9):1949-1958	
A Prediction Method of Visual Field Sensitivity Using Fundus Autofluorescence Images in Patients with Retinitis Pigmentosa	Asaoka R	Inoue T, Nakajima K, Hashimoto Y, Asano S, Kitamoto K, Azuma K, Azuma K, Kadonosono K, Obata P	Invest Ophthalmol Vis Sci	2020	Aug 3;61(10):51	
Macular Pigment in Eyes With Macular Hole Formation and Its Change After Surgery	Obana A	Nakazawa R, Noma N, Sasano H, Gohto Y	TVST	2020	9(11),doi:https://doi.org/1 0.1167/tvst.9.11.28	

	27 Bleb plication: a minimally invasive repair me a leaking ischemic bleb after trabeculectomy		Asaoka R	Sugimoto K, Murata H, Yamashita T, Asaoka R.	Sci Rep	2020	Sep 11;10(1):14978	
	Relationship Between Macular Ganglion Cell 28 Thickness and Ocular Elongation as Measur Axial Length and Retinal Artery Position	ed by	Asaoka R., Fujino Y	Omoto T, Murata H, Fujino Y, Matsuura M, Fujishiro T, Hirasawa K, Yamashita T, Kanamoto T, Miki A, Ikeda Y, Mori K, Tanito M, Inoue K, Yamagami J, Asaoka R	Invest Ophthalmol Vis Sci	2020	Sep 1;61(11):16	
	Short wavelength automated perimetry and automated perimetry in central serous chorioretinopathy	standard	Asaoka R	Zhou HP, Inoue T, Asano S, Murata H, Hara T, Makino S, Kadonosono K, Obata R	Sci Rep	2020	Oct 5;10(1):16451	
	Predicting the glaucomatous central 10 degrees visual field from optical coherence tomography using deep learning and tensor regression. The relationship between corneal hysteresis and pro		Asaoka R, Fujino Y	Xu L, Kiwaki T, Murata H, Fujino Y, Matsuura M, Hashimoto Y, Asano S, Miki A, Mori K, Ikeda Y, Kanamoto T, Yamagami J, Inoue K, Tanito M, Yamanishi K.	Am J Ophthalmol	2020	Oct;218:304-313.	
			Asaoka R., Fujino Y	Murata H, Matsuura M, Nakakura S, Shoji N, Nakao Y, Kiuchi Y	J Glaucoma	2020	Oct;29(10):912-917	
	Sex judgment using color fundus parameters elementary school students	s in	Noma S, Asaoka R	Yamashita T, Terasaki H, Yoshihara N, Kakiuchi N, Sakamoto	Graefe Arch Clin Exp Ophthalmol	2020	258(12), 2781–2789	
	Comparison between blue-on-yellow and what perimetry in patients with branch retirocclusion			Azuma K, Inoue T, Fujino R, Igarashi N, Asano S, Nomura Y, Hashimoto Y, Azuma K, Kadonosono K, Obata R	Sci Rep	2020	Nov 17;10(1):20009	
	34 Usefulness of data augmentation for visua trend analyses in glaucoma patients		Asaoka R. Fujino Y	Kashiwagi K, Nobuyuki Shoji N	Br J Ophthalmol	2020	104:1697-1703	
	Binocular superior visual field areas associa: 35 driving self-regulation in patients with prima open-angle glaucoma		Asaoka R	Yamasaki T, Yuki K, Tanabe AS, Ono T, Murata H, Tsubota K	Br J Ophthalmol	2020	105:135-140	
Ⅲ学会発表	36 すべて見せます患者説明同意書マニュアル 演題名	斜視手	西村香澄 演者	共同演者	臨床眼科 開催数 学会名	2020 開催年.月	74:1185-1187 開催地	
, A / tax	1 手術による黄斑円孔閉鎖に伴う黄斑色素の変化		尾花明	笹野紘之	第74回静岡県眼科医会集談会	2020/1/18	静岡	
	2 開業施設で行う加齢黄斑変性の抗VEGF治療	0	尾花明	佐藤 拓、渡辺五郎、引地泰一	第43回日本眼科手術学会	2020/1/25	東京	
				14.100亿共和, 打地条一				
	3 特別講演 以外に知らない黄斑色素の世界	0	尾花 明		水虹会総会	2020/1/8	大阪	
	4 黄斑円孔における黄斑色素所見		野間沙樹	尾花 明、中澤理紗、笹野紘之、 郷渡有子	第二回レドックス・酸化ストレス・ フィトケミカルズ生体消計測研究 会	2020/8/7	出雲(web)	
	5 視野とAI技術	0	朝岡亮	郷渡有子、本間陽一郎、尾花 明	第9回日本視野学会	2020/5/22	函館(Web)	
	6 プドウ膜・視神経・強膜に炎症を生じた神経梅毒の 一例		野間沙樹		臨床眼科学会	2020/10/15	東京(web)	
	8 アイリーアで目指すQ12/Q16 これからの個別化治療の知見・課題	0	尾花 明		nAMD治療におけるアイリーアの 新提案2020in Nagoya	2020/10/29	web	
	9 あなたの知らない黄斑色素の世界	0	尾花 明		第18回県尼眼科臨床フォーラム 特別講演	2020/11/7	web	
	10 健診データを用いた網膜前膜の有病率調査		清水哲史	朝岡亮、大本貴士、藤野友里、三 瀧慎吾、小野田慶一、長井篤、山 口修平、谷戸正樹		2020/11/27	福岡(web)	
	11 黄斑円孔の黄斑色素所見と術後の変化		尾花 明	中沢理沙、野間沙紀、笹野博之、郷渡有子	第59回日本網膜硝子体学会	2020/11/27	福岡(web)	
	12 AMDの予防とQ16-TAE治療	0	尾花 明		第5回中越眼科疾患講演会	2020/12/2	web	
	13 緑内障視野進行の見方	0	朝岡亮		Kowa Webカンファレンス	2020/12/21	web	
	14 新しい眼圧計ORAを使ったら「おっ!」		朝岡亮		第31回日本緑内障学会	2020/10/2	大分(Web)	
	15 進化する視野計 ~視野異常の「芽」を捉える~」		朝岡亮		第74回日本臨床眼科学会	2020/10/6	東京(Web)	
	Torneal Biomechanics-Corvis ST 角膜生体力学特性の可能性に迫る		朝岡亮		第74回日本臨床眼科学会	2020/10/6	東京(Web)	
	17 視野進行の見方		朝岡亮		東海地区エリアWeb講演会	2020/12/21	浜松(web)	
Ⅳその他	職務等		氏名	共同者名	会議名等	開催年.月	開催地	URL
	1 コーディネーター、座長 2 モデレーター		尾花明	佐藤 拓	The 5th SCOOP Meeting 第43回日本眼科手術学会。開業 施設で行う加齢黄斑変性の抗 VEGF治療	2020/1/11	浜松 東京	
	3 アドバイザー		尾花 明		ノバルティスBrolucizmabアドバイ ザリーボード	2020/2/5	浜松	
	4 日本食糧新聞掲載		尾花 明			2020/8/17		
	座長		尾花 明		第二回レドックス・酸化ストレス・ フィトケミカルズ生体消計測研究 ム	2020/8/7	出雲(web)	
	6 座長		尾花 明		Novartis web symposium	2020/8/29	浜松(web)	
	7 座長		朝岡亮		第9回日本視野学会	2020/5/22	函館(Web)	
	8 座長		朝岡亮		第5回AGTSの会	2020/7/3	仙台(Web)	
	9 講演(加齢黄斑変性、発症・予防・治療)		尾花 明		千寿製薬社内勉強会	2020/11/20	浜松	
	10 総合司会 11 座長 12 座長		尾花 明		静岡AMD web Conference	2020/12/16	静岡	
			朝岡亮		第9回日本視野学会	2020/5/22	函館(Web)	
			朝岡亮		第5回AGTSの会	2020/7/3	仙台(Web)	
	13 座長		朝岡亮		第31回日本緑内障学会	2020/10/4	大分(Web)	
	14 座長		朝岡亮		第74回日本臨床眼科学会	2020/10/6	東京(Web)	
			471PH 2C	l	CHREISBOTT TAX		· · · · · ·	<u> </u>

<i>放射線科</i> Ⅱ学術論文・総説	論文名	研究者名	共同研究者	掲載誌名	出版年	巻数(号数);掲載	
	Temporal subtraction of low-dose and relatively thick-slice CT images with large deformation diffeomorphic metric mapping and adaptive voxel matching for detection of bone metastases A STARD-compliant article	Mitsuteru Tsuchiya	Takayuki Masui, Motoyuki Katayama, Yuki Hayashi,Takahiro Yamada, Kazuma Terauchi,Kenshi Kawamura,Ryo Ishikawa, Hideaki Mizobe, Junta Yamamichi, Harumi Sakahara, Satoshi Goshima	Medicine	2020	99 (12); p e19538	Wolters Kluwer
Ⅲ学会発表	演題名	演者	共同演者	開催数 学会名	開催年.月	開催地	
く指定講演・シンポジウム等>	AIR TM Simply Better: Application for l	増井孝之		第79回日本医学放射線学会総会	2020月5 月	Web	
<一般講演・そ の他の講演>	Free Breathing Dynamic Contrast Enhanced MR Imaging of LAVA- Star	増井孝之	Motoyuki Katayama, Masako Sasaki, Takahiro Yamada, Mitsuteru Tsuchiya, Yuji Iwadate, Naoyuki Takei, Mitsuharu Miyoshi, Yuki Takayanagi	第79回日本医学放射線学会総会	2020月5	Web	
	Evaluation of Cystocele for the Patients with the Pelvic Organ Prolapses on Kinematic MR Imaging by Using Bearing Down Maneuver	片山元之	增井孝之、土屋充 輝、佐々木昌子、 山田尊大	第79回日本医学放射線学会総会	2020月5月	Web	
	A New Workflow in Radiology Reports to Reduce the Oversight of Incidental/Unexpected Findings	佐々木昌子	Takayuki Masui, Motoyuki Katayama, Masako Sasaki, Takahiro Yamada, Mitsuteru Tsuchiya,	第79回日本医学放射線学会総会	#######	Web	
	Dynamic contrast MR imaging of the	山田尊大	Takayuki Masui, Motoyuki Katayama, Mitsuteru Tsuchiya, Masako Sasaki, Yuji Iwadate, Naoyuki Takei, Mitsuharu Miyoshi	第79回日本医学放射線学会総会	#######	Web	
	Free Breathing Dynamic Contrast Enhanced MR Imaging of the Hepatopancreatobiliary lesions with improved 3D Stack-of- Stars k-space trajectory	Takayuki Masui	Motoyuki Katayama , Yuji Iwadate , Naoyuki Takei , Mitsuharu Miyoshi , Masako Sasaki , Takahiro Yamada , Ty Cashen , Sagar Mandava , Kang Wang	ISMRM 28th Virtual Conference	2020年8 月	Web	
	Air Anterior Array coilを用いた上腹	小出若葉	高柳有希、徳永雄 大、山口友花里、 増井孝之、岩館雄 治	第40回日本班与井喰医党部十会	2020年9 月	Web	
	AIR coil及びAIR reconを用いたPRO	徳永雄大	高柳有希、小出若 葉、増井孝之、岩 館雄治、三好光晴	第48回日本磁気共鳴医学課大会	2020年9 月	Web	
	MUSE及びPROPELLER Duoを用いた拡散強調画像の 眼窩領域における歪み低減の為の最 適条件の検討	山口友花 里	高柳有希、小出若葉、徳永雄大、増 井孝之、岩館雄治	第48回日本磁気共鳴医学課大会	2020年9 月	Web	

腫瘍放射線科

<i>理場以別報件</i> Ⅲ学会発表	演題名	演者	共同演者	開催数 学会名	開催年.月	開催地	
<一般講演・そ の他の講演>	Plinabulin, a microtubule destabilizing agent, improves tumor control by enhancing dendritic cell maturation and CD8 T cell infiltration in combination with immunoradiotherapy	Shinya Neri	oamos IX. Toma,	American Association for Cancer Research (AACR) Virtual Annual Meeting II	2020.6.22	Web開催	
	型隷浜松病院における CCRT60Gy 肺癌放射線治療計画	野末政志		第2回 静岡肺がん放射線治療講 演会		Web開催	

皮膚科

Ⅲ学会発表	演題名	演者	共同演者	開催数 学会名	開催年.月	開催地	
<一般講演・その 他の講演>	認知症状が先行した神経Sweet病の1例	花井志帆		第84回日本皮膚科学会東京支部学 術大会	2020.11	WEB開催	

脳神経外科	生物をフロ	本本 力	山羊虫 /荷虫	4 5	山坂左口	15 # T	
I 著書	執筆タイトル	著者名	共著者/編者	書名	出版年.月	掲取貝	出版社名
	脳神経外科における短期入院で行う 検査・手術【日帰り・短期入院で検査・ 手術を受ける子どもの看護●限られ たかかわりのなかでの最大のケア】 知っておきたい知識 脳神経外科にお ける短期入院で行う検査・手術	中戸川裕一		小児看護	2020.12	1633-1638	へるす出 版
Ⅱ学術論文·総説	論文名	研究者名	共同研究者	掲載誌名	出版年	巻数(号数):掲載	
	Co-existence of idiopathic generalized and focal epilepsy suggested by simultaneous EEG-fMRI: a case report.	Tomohiro Yamazoe	Dubeau F, von Ellenrieder N, Zazubovits N, Gotman J	Epileptic Disord.	2020	22(6):797-801.	
	【高齢化社会におけるくも膜下出血の現状】 高齢者のくも膜下出血治療の現状 医療費 の観点から	中戸川裕一	天野裕貴、稲永親 憲、山本貴道、田 中篤太郎		2020	48巻5号Page333- 337	
	EPA大量療法におけるくも膜下出血後脳血管攣縮の予防効果	東本杏一	中戸川裕一、荒川 朋弥、内田大貴、 川路博史、林正 孝、山添知宏、稲 永親憲、田中篤太 郎	脳血管攣縮	2020	35巻Page69-73	
Ⅲ学会発表	演題名	演者	共同演者	開催数 学会名	開催年.月	開催地	
く指定講演・シン ポジウム等>	小児神経外科領域における移行期医療の現状と対策:医療体制と患者自律支援総合病院における小児移行期医療の現状と解決策の検討	中戸川裕一	山本貴道、藤本礼 尚、稲永親憲、田 中篤太郎	第48回日本小児神経外科学会	2020.11	web	
	VNSによる難治性てんかんの治療10 年間の経験 - AspireSR登場以前のアウトカム	山添 知宏	山本貴道、藤本礼 尚、川路博史、内 田大貴、岡西徹、 榎日出夫、難波宏 樹	第43回日本てんかん外科学会	2020.1.	浜松	
	難治性内側側頭葉てんかん 術後の 心因性非てんかん性発作	山添 知宏	山本貴道、藤本礼 尚、難波宏樹	第43回日本てんかん外科学会	2020.1.	浜松	
	迷走神経刺激療法:従来型装置からModel 106(AspireSR)への変更による治療効果の検討	川路 博史	山本貴道、内田大 贵、市川尚己、山 添知宏版、岡西敬 佐藤藤史郎、西村 光代、藤本礼尚、 榎日出夫、難波宏 樹	第43回日本てんかん外科学会	2020.1.	浜松	
<一般講演・その他の講演>	進行性頭蓋骨骨折に対する修復術の工夫	井川杏奈	中戸川州、東博中方、嘉貴道、荒川川弥、高島道、荒大山明弥、内本、大田、北田、北田、北田、北田、北田、北田、北田、北田、北田、北田、北田、北田、北田	第48回日本小児神経外科学会	2020.11	web	
;	MRIにおける頭蓋縫合早期癒合症術前 後の視神経鞘径の変化について	中戸川裕一	宮川正、山本貴道、田中篤太郎	第49回日本小児神経外科学会	2020.11	web	
	視床下部過誤腫を持つ乳児の"trance- like state"はてんかん発作であるか?発 作時脳波・機能画像による検証	馬場信平	岡西徹、中戸川裕 一、榎日出夫	第62回日本小児神経学会	2020.5	web	

視神経から発生した退形成性星細胞 腫の1例	東本杏一	中戸川裕一、川路 博史、稲永親憲、 松林正、田中篤太 郎	第18回関東小児脳腫瘍カンファレ	2020.10	東京(web)	
口腔内常在菌Streptococcus mutans による脳動脈瘤破裂の危険性	中戸川裕一	外村和中野、野村和也、田村市、村村和中野、野村、中野、野村、大大、森田明夫、城、大大、东东、竹师彦、、村、村、市、村、市、村、市、村、村、村、村、村、村、村、村、村、村、村、村		2020.10	岡山	
極めてまれなde novo発生の高齢者 Anaplastic gangliogliomaの1例~初回 手術後10カ月後に再発し再手術施行 ~	稲永 親憲	中戸川 裕一、東本杏一、木荒川 朋亦、内上,大黄、川 朋亦、内大黄、川 路博史、林 定孝、山 宏、田中 篤太郎	第38回日本脳腫瘍病理学会	2020.8	web	

脳卒中

脳卒中						
Ⅱ学術論文·総説	論文名	研究者名	共同研究者	掲載誌名	出版年	巻数(号数);掲載
	【高齢化社会におけるくも膜下出血の現状】高齢者のくも膜下出血治療の現状 医療費の観点から	中戸川裕一	天野裕貴、稲永親 憲、山本貴道、田 中篤太郎		2020	48巻5号Page333- 337
	EPA大量療法におけるくも膜下出血後脳 血管攣縮の予防効果	東本杏一	中戸川裕一、荒川 朋弥、内田大貴、 川路博史、林正 孝、山添知宏、稲 永親憲、田中篤太 郎	脳血管攣縮	2020	35巻Page69-73
Ⅲ学会発表	演題名	演者	共同演者	開催数 学会名	開催年.月	開催地
<一般講演・その他の講演>	口腔内常在菌Streptococcus mutans による脳動脈瘤破裂の危険性	中戸川裕一	外村和也、田中、田中、田中、田中、田中、田中野、村和大、野村和夫、野村和夫、野村平 太、森田明夫、誠松久弥、竹原彦、明也、佐藤晴彦、明 董、小野秀明		2020.10	岡山
	90歳以上の超高齢者に対する急性 期血栓回収療法の有効性	川路 博史	東本杏一、荒川朋 弥、石井辰仁、本 間一成、林正孝	第36回日本脳神経血管内治療学 会学術総会	2020.11	京都

	'ー・てんかん科						
Ⅱ学術論文·総説	論文名	研究者名	共同研究者	掲載誌名	出版年	巻数(号数):掲載	
	Activities of daily living are associated with outcomes of epilepsy treatment in elderly patients.	Ayataka Fujimoto		Psychogeriatrics.			
	Long-term outcomes of two patients with progressive myoclonic epilepsy treated with vagus nerve stimulation therapy.	Ayataka Fujimoto		Heliyon			
Epi Co to Epi	Change in Patient Flow in the Epilepsy Care Network Due to Novel Coronavirus Infection: An Opportunity to Strengthen Local Interdisciplinary Epilepsy Care With General Physicians.	Ayataka Fujimoto		Front Neurol.			
	てんかん外科治療① 頭蓋内電極植 込み術	山本貴道		BRAIN NURSING	2020	春季増刊480号; 156-163	
	てんかん外科治療② 前内側側頭葉 切除術	山本貴道		BRAIN NURSING	2020	春季増刊480号; 164-168	
	てんかん外科治療③ 脳梁離断術	山本貴道		BRAIN NURSING	2020	春季増刊480号; 169-173	
	てんかん外科治療④ VNS刺激装置 植込み術	山本貴道		BRAIN NURSING	2020	春季増刊480号; 174-178	
	Efficacy and safety of perampanel monotherapy in patients with focalonset seizures with newly diagnosed epilepsy or recurrence of epilepsy after a period of remission: The openlabel Study 342 (FREEDOM Study)	Takamichi Yamamoto	Lim SC, Ninomiya H, Kubota Y, Shin WC, Kim DW, Shin DJ, Hoshida T, Iida K, Ochiai T, Matsunaga R, Higashiyama H, Hiramatsu H, Kim JH	Epilepsia Open	2020	5; 274–284	
	Recent Advancement of Technologies and the Transition to New Concepts in Epilepsy Surgery	Takamichi Yamamoto		Neurol Med Chir (Tokyo)	2020	60(12); 581–593	
	Responsive neurostimulation (RNS): clinical practice and its role in epilepsy surgery	Motoki Inaji	Yamamoto T, Maehara T, Kawai K, Doyle WK	Neurol Med Chir (Tokyo)	2020	61(1); 1–11	
Ⅲ学会発表 <指定講演・シン	演題名	演者	共同演者 望月卓馬、黒田	開催数 学会名	開催年.月	開催地	
ポジウム等>	当院におけるクリニカルパスを活用し た経営改善の現状	山本貴道	室内 (東京	第20回日本クリニカルパス学会・シンポジウム経営思想に基づくクリニカルパスを用いた医療情報(コスト分析)の活用	2020.1	熊本	
	高齢化社会とてんかん	山本貴道		第22回日本ヒト脳機能マッピング 学会・ランチョンセミナー2	2020.8	Web開催	
	脳卒中後てんかん -急性期から慢性 期における治療のポイント-	山本貴道		日本脳神経外科学会 第79回学 術総会·LS1-2	2020.10	岡山	
	VNS -最近の話題-	山本貴道		第50回日本臨床神経生理学会・ ハンズオンセミナー1	2020.11	京都	
Ⅳその他	職務等	氏名	共同者名	会議名等	開催年.月	開催地	URL
	学会長	山本貴道	副会長: 難波宏樹	第43回日本てんかん外科学会	2020.1	浜松	

てんかんセンター・小児袖経科

<u> 【 ルかんセンラ</u> 【 著書	7一・小児神経科 執筆タイトル	著者名	共著者/編者	書名	出版年.月	掲載頁	出版社名
	けいれん	榎日出夫	藤井克則 編	動画でわかる小児神経の診かた	2020.4	74-96	羊土社
	小児のてんかん	榎日出夫	福井次矢、高木誠、小室一成/編	今日の治療指針 2021年版	2020.12	1527-1529	医学書院
	乳幼児の頭痛	榎日出夫	永井良三、大曲 貴夫、神田善 伸、倉林正彦、 中島淳、藤尾圭 志/編	お医者さんオンライン	2020.11	https://www.pre medi.co.jp/お医者 さんオンライン /h00429/	プレシジョン
Ⅱ学術論文・総説	論文名	研究者名	共同研究者	掲載誌名	出版年	巻数(号数);掲載	
	Four cases of Panayiotopoulos syndrome evolving to juvenile myoclonic epilepsy	Enoki H	Itamura S, Baba S, Okanishi T, Fujimoto A.	Front Neurol	2020	11:591477	
	小児焦点でんかんにおけるペランパ ネル併用療法の有効性と安全性	榎日出夫	岡西徹、馬場信 平、板村真司、藤 本礼尚	新薬と臨牀	2020	69(7);833-842	
	てんかんのオンライン診療によるセカ ンドオピニオン外来	榎日出夫	藤本礼尚	てんかん研究	2020	38(1);12-18	
	小児における睡眠中のてんかん 発作	榎日出夫		外来小児科	2020	23(2);215-220	
	脳波の読み方・考え方—基本的な読 み方のポイント	榎日出夫		小児内科	2020	52(3);334-338	
	Possible role of high-dose barbiturates and early administration of parenteral ketogenic diet for reducing development of chronic epilepsy in febrile infection-related epilepsy syndrome: a case report	Baba S	Okanishi T, Ohsugi K, Suzumura R, Niimi K, Shimizu S, Sakihama H, Itamura S, Hirano K, Nishimura M, Fujimoto A, Enoki H	Neuropediatrics	2020	ePub ahead of print	
Ⅲ学会発表	演題名	演者	共同演者	開催数 学会名	開催年.月	開催地	
<指定講演・シンポジウム等>	社会に飛び立つ前に発作を止めたい - 小児科医の考えるてんかん治療-	榎日出夫		第123回日本小児科学会学術 集会 教育セミナー7	2020.8	WEB	
	易しく繙くデジタル脳波の利点 ケー ススタディ	榎日出夫		第50回日本臨床神経生理学会 学術大会 主催セミナー1:脳波 ハンズオン	2020. 11	WEB	
	てんかんセンターにおける遠隔医 療	榎日出夫	藤本礼尚	第62回日本小児神経学会学術 集会 社会保険小委員会主催 セミナー「小児神経と遠隔医 療」	2020.8	WEB	
	小児期から始める妊娠前カウンセリング ーてんかんー	榎日出夫		日本周産期・新生児医学会第 38回周産期学シンポジウム	2020.2	浜松	
	てんかんセンターにおける遠隔医療	榎日出夫	藤本礼尚	第50回日本臨床神経生理学会 学術大会 ワークショップ2「拡 大するてんかんの遠隔医療」	2020. 11	WEB	
<一般講演・そ の他の講演>	オンラインで未来を拓く - て んかん診療の行方-	榎日出夫		第20回東北てんかんフォーラ ム	2020.1	仙台	
	てんかんって どんな病気?	榎日出夫		日本てんかん協会静岡県支部 「講演と個別相談の会」	2020.1	浜松	
	初めてのけいれん さあどうするか	榎日出夫		南予てんかんを考える会	2020.1	宇和島	
	頼りになる脳波 それほどでもない脳波	榎日出夫		第2回Epilepsy Education Seminar in 岐阜	2020.2	岐阜	
	小児てんかん治療は時間との勝負シンプル処方でいこう ―ペランパネルの臨床経験と今後への期待―	榎日出夫		てんかん診療 インターネットライ ブセミナー	2020.9	WEB	

	視床下部過誤腫を持つ乳児の" trance-like state"はてんかん発作で あるか?発作時脳波・機能画像による	馬場信平	岡西徹、中戸川 裕一、榎日出夫	第62回小児神経学会学術集会	2020.8	web開催	
	検証 超大量バルビツレート投与と経静脈ケトン食の早期導入により良好な予後が 得られたAERRPSの1例		岡西徹、大杉浩 一、先濵大、平野 啓子、藤本礼尚、 榎日出夫	第123回小児科学会学術集会	2020.8	web開催	
Ⅳその他	職務等	氏名	共同者名	会議名等	開催年.月	THE PARTY.	URL
				女國17寸	册准4.月	開惟地	UKL
	シンポジウム座長	榎日出夫		第43回日本てんかん外科学会	2020.1	浜松	URL

骨-関節外科

<i>骨・関節外科</i> Ⅲ学術論文·総説	論文名	研究者名	共同研究者	掲載誌名	出版年	巻数(号数);掲載	
	Design of a randomized trial of teriparatide followed by alendronate: Japanese Osteoporosis Intervention Trial-05 (JOINT-05)	S.Tanaka	S.Mori, H.Hagino T. Sugimoto	Journal of Bone and Mineral Metabolism	2020	38 , 412–417	
	Randomized head-to-head comparison of minodronic acid and raloxifene for fracture incidence in postmenopausal Japanese women: the Japanese Osteoporosis Intervention Trial (JOINT)-04	Y.Uemura,	.Sone, S.Tanaka, T.Miyazaki, M.Tsukiyama, A.Taguchi, S.Soen, S.Mori, H.Hagino, T.Sugimoto, M.Fukunaga, H.Ohta, T.Nakamura, H.Orimo, M.Shiraki,	Curr Med Res Opin.	2020	Nov;36(11):1847- 1859	
	当院における5年間の非定型大腿骨 骨折	遠藤浩一	中西潤 森諭史	中部日本整形災害外科学会雑誌	2020	63(3)389-390	
Ⅲ学会発表	演題名	演者	共同演者	開催数 学会名	開催年.月	開催地	
<一般講演・その他の講演>	非定型大腿骨骨折の病理組織学的検 討	岩田憲	真柴賛 森諭史 他	第134回中部日本整形外科災害 外科学術集会	2020.4	大阪	
	骨粗鬆症治療の実際と新規薬剤への 期待	森諭史		第324回京都整形外科医会講演 会	2020.10	京都	
	大腿骨頸部骨折に対する骨接合術 (ピンニング法)後に転子下骨折を来 した3例	大嶋教勢	中西潤 森諭史	第135回中部日本整形外科災害 外科学術集会	2020.10	島根	

上肢外傷外科

<i>上肢外傷外科</i> Ⅲ学会発表	演題名	演者	共同演者	開催数 学会名	開催年.月	開催地	
<指定講演・シンポジウム等>	夕ぜか枝母き八世母にに対すて豊田	神田俊浩		第63回日本手外科学会	2020.6-8	web	
	屈筋腱に留意した橈骨遠位端 Marginal Fractureの治療戦略	神田俊浩		Depuy Synthes Trauma Webinar Upper Extremity	2020.6	web	
	Complex Distal Radius Fracture	神田俊浩		第1回 Difficult Hand and Wrist	2020.7	web	
40-#							
<一般講演・そ の他の講演>	前外側大腿皮弁を用いた手部組織欠損創の再建	神田俊浩		第239回新潟整形外科研究会	2020.1	新潟	
	前外側大腿皮弁を用いた上肢皮膚軟部組織再建	神田俊浩	鈴木歩実、大井宏 之	第34回東日本手外科研究会	2020.2	東京	
	手指末節切断再接着術後の血行障害に対する再手術の施行状況	神田俊浩	鈴木歩実、向田雅 司、大井宏之	第63回日本手外科学会	2020.6-8	web	
	MRIで診断が困難であった腱板不全 断裂の4例	阿部真行		第12回日本関節鏡・膝・スポーツ 整形外科学会/第46回日本整形 外科スポーツ医学会	2020.12	神戸+web	

手外科・マイクロサージャリーセンター

<i>于外科・マイン)</i> 【著書	ロ <i>サージャリーセンター</i> 執筆タイトル	著者名	共著者/編者	書名	出版年.月	掲載頁	出版社名
	手外科必修ハンドブック 一専門医取得のためのファーストステップ:伸筋腱断裂	大井宏之		形成外科, 增刊号	2020	p106-114	形成外科 63, 増刊 号
	伸筋腱、屈筋腱に対する腱縫合術	大井宏之		整形外科レジデントのための上 肢のベーシック手術	2020	第1版, p57-66	日本医事 新報社
	なんでも健康相談	大井宏之		NHKテキスト. きょうの健康	2020	きょうの健康9月号, p106	NHK7‡Xl
	さあはじめようマイクロサージャリー・第7回「整形疾患へのマイクロサージャリーの応用」	大井宏之		整形外科Surgical Technique	2020	p355-359	整形外科 Surgical Technique . Vol 10 no 3
	手外科手術の周術期疼痛管理	鈴木歩実	向田雅司	関節外科一基礎と臨床 第39巻・ 第7号	2020.7	17-22	メジカル ビュー社
I 学術論文·総説	論文名	研究者名	共同研究者	掲載誌名	出版年	巻数(号数);掲載	
	尺骨神経断裂の治療成績の検討	向田 雅司	大井 宏之, 神田 俊浩, 鈴木 歩実	日本手外科学会雑誌	2020	36巻(4号);533- 535	
	Dupuytren 拘縮に対するコラゲナーゼ注射療法後の 治療成績―経過期間および注射前のセラピィに着	原田 康江	向田 雅司	日手会誌	2020 (2019)	第 36 巻 第 3 号 357-360	
Ⅲ学会発表	目して— 演題名	演者	共同演者	開催数 学会名	開催年.月	開催地	
く指定講演・シン ポジウム等>	舟状骨偽関節に対する顕微鏡下骨移 植内固定法	大井宏之	神田俊浩,鈴木歩	第46回日本骨折治療学会学術集 会		on-line	
	橈骨頭骨折(terrible triad を含む)	大井宏之		第80回JABO研修会 肘周辺骨 折	2020.11.1	福岡	
	仕事中の手のけが ―どこまで治せる?ー	大井宏之		第68回日本職業災害医学学会学 術集会	2020.12	on-line	
	顕微鏡下手外科手術 — 見知と可能性 —	大井宏之		第17回和歌山MIOSフォーラム	2020.1.18	和歌山市	
	多様な橈骨遠位端骨折に対する掌側 ロッキングプレートの活用法	神田俊浩		第63回日本手外科学会	2020.6-8	web	
	屈筋腱に留意した橈骨遠位端 Marginal Fractureの治療戦略	神田俊浩		Depuy Synthes Trauma Webinar Upper Extremity	2020.6	web	
	Complex Distal Radius Fracture	神田俊浩		第1回 Difficult Hand and Wrist	2020.7	web	
	手の再建手術における超音波診断装置を用いた術前計画	鈴木歩実	神田俊浩, 向田雅司, 吉水隆貴, 大井宏之	第47回日本マイクロサージャリー 学会	2020.11	小倉市(ハイブリッド開催)	
	手指伸筋腱損傷(Zone I~VI)に対する ハンドセラピィとスプリント療法	原田 康江		第11回九州ハンドセラピィ研究会 学術集会	2020. 2	熊本	
<一般講演・その他の講演>	前外側大腿皮弁を用いた手部組織欠損創の再建	神田俊浩		第239回新潟整形外科研究会	2020.1	新潟	
	前外側大腿皮弁を用いた上肢皮膚軟部組織再建	神田俊浩	鈴木歩実、大井宏 之	第34回東日本手外科研究会	2020.2	東京	
	手指末節切断再接着術後の血行障害に対する再手術の施行状況	神田俊浩	鈴木歩実、向田雅 司、大井宏之	第63回日本手外科学会	2020.6-8	web	
	Thrombosis of the Digital Veins	Ayumi Suzuki	Toshihiro Kanda, Masashi Mukoda, Hiroyuki Ohi, Takaki Yoshimizu	12th Asian Pacific Federation of Societies for Surgery of the Hand	2020.3	Melbourne(ハイブ リッド開催)	
ば	ばね指患者の予後についての検討	鈴木歩実	神田俊浩,向田雅司,吉水隆貴,山口幸之助,大井宏之	第63回日本手外科学会学術集会	2020.4	新潟市(Web開催)	
	複数指ばね指の発症パターンについ ての検討	鈴木歩実	神田俊浩,向田雅司,吉水隆貴,山口幸之助,大井宏之	第64回日本手外科学会学術集会	2020.4	新潟市(Web開催)	
	Zone V VI 伸筋腱断裂修復術後のセラピィ ~早期自動伸展訓練追加後の治療成績~	原田 康江	向田雅司	第63回日本手外科学会	2020.4	web	
	前腕重度複合組織損傷後に ピンチ機能を獲得した症例	原田 康江	鈴木 歩実	第54回日本作業療法学会	2020.9	web	

	当院での関節リウマチに対するリハビリ	原田 康江		リウマチセンター開設	2020.11	web 聖隷浜松病 院	
	Outcome after the treatment of Collagenase injection for Dupuytren's contracture Focusing on therapy before injection	Yasue Harada,JHT, OTR		12APFSHT	2020.3	Melbourne (ハイブ リッド開催)オース トラリア	
Ⅳその他	職務等	氏名	共同者名	会議名等	開催年.月	開催地	URL
	座長	大井宏之		第32回日本肘関節学会	2020.2.7	奈良市	
	言義師	大井宏之		第47回日本マイクロサージャ リー学会学術集会	2020.11.21	小倉市(ハイブリッド 開催)	
	座長(セッション名:エコー・その他)	鈴木歩実		第47回日本マイクロサージャリー 学会	2020.11	小倉市(ハイブリッド 開催)	
	座長	原田 康江		第32回日本ハンドセラピィ学会学 術集会	2020.4	web	
	座長	原田 康江		第54回日本作業療法学会	2020.9	web	
	共同撮影者	原田 康江	著者 大井	手指の痛み・しびれ解消辞典	2020	学研	

リハビリ科

71 - 2 7 1-1							
Ⅲ学会発表	演題名	演者	共同演者	開催数 学会名	開催年.月	開催地	
<指定講演・シンポジウム等>	急性期病院における摂食嚥下リハビ リテーション	西村立			2020.2	浜松	

病理診斷科

<i>病理診断科</i> Ⅲ学術論文·総説	論文名	研究者名	共同研究者	掲載誌名	出版年	巻数(号数);掲載
	An Autopsy Case of an Elderly	Kobayashi	Seki R, Ujita M, Hirayama K, Yamada S, Ohashi R, Otsuki Y, Watanabe T, Yoshino T	Am J Case Rep	2020	21:e926177
	A Patient with 22q11.2 Deletion Syndrome Presenting with Systemic Skin Rash and Dermatopathic Lymphadenitis of Unusual Histology.	Otsuki Y	Kobayashi H, Arai Y, Inoue N, Matsubayashi T, Koide M, Yamakawa M	Am J Case Rep	2020	21:e924961
	High PD-1 expression level is associated with an unfavorable prognosis in patients with cervical adenocarcinoma.		Nakayama K, Nakamura K, Yamashita H, Ishibashi T, Minamoto T, Iida K, Razia S, Ishikawa N, Nakayama S, Otsuki Y, Kyo S	Arch Gynecol Obstet	2020	302(1):209-218
	Correction to: Multi-institutional re- evaluation of prognostic factors in chromophobe renal cell carcinoma: proposal of a novel two-tiered grading scheme.		Martignoni G, Hartmann A, Caliò A, Segala D, Stöhr C, Wach S, Erlmeier F, Weichert W, Autenrieth M, Schraml P, Rupp NJ, Ohe C, Otsuki Y, Kawasaki T, Kobayashi H, Kobayashi H, Kobayashi K, Miyazaki T, Shibuya H, Usuda H, Umezu H, Fujishima F, Furusato B, Osakabe M, Sugai T, Kuroda N, Tsuzuki T, Nagashima Y, Ajioka Y, Moch H	Virchows Arch	2020	476(3):419–422
	2017年 聖隷浜松病院 病理解剖報告	大月寛郎	新井義文、小林寛	聖隷浜松病院医学雑誌	2020	20(1):22-29
	2018年 聖隷浜松病院 病理解剖報 告	大月寛郎	新井義文、小林寛	聖隷浜松病院医学雑誌	2020	20(2):20–28
Ⅲ学会発表		演者	共同演者	開催数 学会名	開催年.月	開催地
<一般講演・その他の講演>	頭蓋骨早期癒合症を示し遺伝子異常 が確認されたPfeiffer症候群の一剖検 例	葛城 慎也	新井 義文, 大月 寛郎, 小林 寛	第109回 日本病理学会総会	2020.7	福岡
	悪性軟部腫瘍の1例	三ッ井彩花	大月寛郎	第279回 静岡県病理医会(SPS)	2020.10	静岡

口腔外科·矯正歯科

Ⅱ学術論文・総影	論文名	研究者名	共同研究者	掲載誌名	出版年	巻数(号数):掲載	
	統合失調症を伴う左側唇顎口蓋裂成 人患者の1症例	志賀百年		九州歯科学会雑誌74(2):31-39, 2020.	2020	74(2);31-39	

総合歯科

総合圏科							
Ⅱ学術論文·総説	論文名	研究者名	共同研究者	掲載誌名	出版年	巻数(号数):掲載	
	ロ底および舌癌術後に顎義歯を用いて機能回復を図った症例	門田千晶		日本補綴歯科学会誌	2020年10 月	12巻(4号);368- 371	
Ⅳその他	職務等	氏名	共同者名	会議名等	開催年.月	開催地	URL
	聖隷クリストファー大学 非常勤講師	福永暁子		臨床歯科医学·口腔外科学 講 義	2020.11	浜松	
	学校法人鈴木学園 専門学校中央医療健康大学校 非常勤講師	福永暁子		歯科衛生学科 講義	2020.10- 12	静岡	

神経内科

<i>一种粒内外</i>							
Ⅲ学会発表	演題名	演者	共同演者	開催数 学会名	開催年.月	開催地	
<一般講演・その他の講演>	ハイハイ(四つ這い動作)および寝返りに応じたPDの姿勢制御(続報)		内山剛	第61回日本神経学会	#######	岡山	
	ちょっと変わった高齢者てんかん	佐藤慶史 郎		第3回 DEフォーラム in 浜松	2020/11/	浜松	
	当院での筋萎縮性側索硬化症患者に おける事前意思確認調査	近土善行	内山剛	第61回日本神経学会	#######	岡山	
Ⅳその他	職務等	氏名	共同者名	会議名等	開催年.月	開催地	URL
	座長	内山剛		第3回 シームレスな認知症治療を考える会	2020.1月	浜松	
	座長	内山剛		第3回 DEフォーラム in 浜松	2020.11月	浜松	
	座長	内山剛		エクフィナ錠発売1周年記念講演 会	2020.12月	浜松	

T4 T.

<u>麻酔科</u>							
Ⅱ学術論文·総説	論文名		共同研究者	掲載誌名	出版年	巻数(号数);掲載	
	Distinguishing cerebrospinal fluid from mepivacaine using the pH test in patients undergoing elective cesarean section with combined spinal-epidural anesthesia		Kunihisa Hotta , Yoshie Toba	JA Clinical Reports	2020 Oct	2;6(1):75	SpringerO pen
	Spinal anesthesia for muscle biopsy in an infant with a suspected neuromuscular disorder: a case report	Yoshiaki Ishida	Masato Morita, Takahisa Sasaki, Akiko Taniguchi	JA Clinical Reports	2020 Oct 19	6;84	SpringerO pen
	演題名	演者	共同演者	開催数 学会名	開催年.月	開催地	
<指定講演・シン ポジウム等>	他職種からみた麻酔科医のチーム ワーク	鳥羽好恵		第42回日本手術医学会総会	2020.12	香川	
<一般講演・そ の他の講演>	硬膜外麻酔併用脊髄くも膜下麻酔 を行う帝王切開患者の髄液とメピバ カインはpH試験紙で判定できる	池上 宏美	堀田 訓久,鳥羽 好恵	日本麻酔科学会 第67回学術集会	2020.7	Web	
	ノルアドレナリンとドブタミンの併用は TAVIの人工弁留置直後の血圧回復 に寄与するか?	奥井悠介	近藤聡子、池上 宏美、小倉冨美 子、鳥羽好恵	日本麻酔科学会第67回学術集会	2021.7	神戸→Web	
	Fontan術後の左肺癌症例に対し、肺切除の麻酔可否について全身麻酔下心臓カテーテル検査を施行した1例	日比野世 光	奥井悠介、菊池 高史、池上宏美、 近藤聡子、鳥羽 好恵	日本心臟血管麻酔学会第25回学 術集会	2020.9	札幌→Web	
	肥大型心筋症合併妊娠患者に対する 予定帝王切開術の麻酔管理の経験	菊池高史	小倉冨美子、近 藤聡子、池上宏 美、鳥羽好恵	日本心臓血管麻酔学会第25回学 術集会	2020.9	札幌→Web	

足の外科

<u>足の外科</u>						
Ⅱ学術論文・総説	論文名	研究者名	共同研究者	掲載誌名	出版年	巻数(号数);掲載
	膝内側半月板後角損傷20例の前向き調査	滝正徳	小林良充	JOSKAS	2020	45巻3号 665-669
Ⅲ学会発表	演題名	演者	共同演者	開催数 学会名	開催年.月	開催地
<指定講演・シンポ ジウム等>	治療に難渋したEhlers-Danlos症候群患者 の高度変形性足関節症の一例	壷井広大	滝正徳	日本職業・災害医学会	2020.11	浜松
	関節鏡視下handlebar techniqueによる足関 節後果骨折治療	滝正德	鈴木浩介	日本足の外科学会	2020.11	東京
<一般講演・その他の講演>	足関節後果骨折に対する新たなアプローチ 関節鏡視下control-stick法について	滝正徳	鈴木浩介	日本骨折治療学会	2019.9	北九州
	女子アスリートに生じた有痛性内側楔状骨・ 第一中足骨癒合症	鈴木浩介	滝正徳	日本足の外科学会	2020.11	東京
	アスリートの有痛性Os Vesalianumに対して 観血的治療を行った2例	大嶋数勢	滝正徳	日本足の外科学会	2020.11	東京
	アスリートの足部障害後のリハビリテーションにおける留意点 ブロサッカー選手の足趾機能調査より	江間崇人	滝正徳	日本足の外科学会	2020.11	東京
	The Lateral Trans-Malleolar approach for Posterior Malleolar Fracture of the Ankle: A Clinical and Computed Tomography Evaluation	滝正德	鈴木浩介	アメリカ足の外科学会	2020.9	テキサス
Ⅳその他	職務等	氏名	共同者名	会騰名等	開催年.月	開催地
	スポーツ整形外科 足の外科の立場から	滝正徳		静岡県臨床整形外科医会総 会	2020.1	静岡
	スポーツ医に必要な靴と足の知識	滝正德		日本医師会スポーツドクター研修会	2020.12	静岡

看護部

看護部		I		1		T	
I著書	執筆タイトル	著者名	共著者/ 編者	書名	出版年.月	掲載頁	出版社名
	第3章助産サービスのマネジメント 3 リスクマネジメント 1 医療安全のためのマネジメント	森本俊子	福井トシ 子 編集	〔新版〕助産師業務要覧アドバンス 編第3版 2020年版	2020.1	105-109	日本看護 協会出版 会
	患者の要望をつなげる看護計画	吉村彩音		隔月刊誌 臨床看護記録	2020.2-3	35-39	日総研
	在胎28週500gの赤ちゃんの管理		杉浦弘	with NEO2020年2号 家族に伝わる 新生児の栄養と母乳	2020.2	108-118	株式会社 メディカ出 版
	看護質指標を用いて看護の質改善の進め方	奥田希世子		月刊 ナースマネジャー	2020.2	27-31	日総研出 版
	第3章「助産師のコア・コンピテンシー」と教育内容	森本俊子	井本寛子 他編集	2019年度改訂助産実践能力習熟 段階(クリニカルラダー) 活用ガイ ド	2020.3	38-54	日本看護協会出版 会
	業務の見直しから始める! 寄り添う看護の時間確保・可視化を目指した取り組み	池谷千香子		消化器看護 8.9月号	2020.7	29-35	日総研出 版
	看護現場の働き方改革 認定看護管理者たちの挑戦 看護業務にイノベーションを起こし、ヘルシーワークプレイ スを実現する	森本俊子		ナースマネジャー	2020.7	67-72	日総研
	臨床活用事例でわかる中範囲理論 急性期の事例	黒田裕子	松下美 緒、益田 美津美	臨床活用事例でわかる中範囲理 論	2020.7	43-53	日総研
	院内退院支援看護師の育成と退院支援の実際	小木尚子		月刊ナースマネジャー7月号	2020.7	9-15	日総研
	産科におけるコロナ禍での対応 母親教室の中止決定 動画配信による妊産婦の支援	池田千夏		日総研《Web版 速報記事》 2020.8.19 https://www.nissoken.com/jyohos hi/ak/special_news/index.html	2020.8	WEB	日総研
	母親学級中止に伴い助産師製作の動画を配信	インタビュー 記事		公益社団法人日本助産師会機関 誌 助産師 11月号	2020.9	27-29	日本助産師会出版
	家族看護の実際 病気の急変に直面している家族 急性期にある成人患者の事例	中野綾美、 瓜生浩子	加藤智子	家族看護学 家族のエンパワーメントを支えるケア	2020.9	120-126	メディカ出 版
	3-2 さっきも同じことを言ったのに、もう忘れている?記憶障害	奥谷美里	鈴木千佳 代	エキスパートナース2020年11月号 第36巻13号 特集1 高次脳機能 障害のしくみとケア	2020.10	21-23	照林社
	3-4「見えているはず」なのに認識できない!半側空間無視	酒井由香里	鈴木千佳 代	エキスパートナース2020年11月号 第36巻13号 特集1 高次脳機能 障害のしくみとケア	2020.10	27-29	照林社
	3-5 見えている物体が何であるかわからない!失認	藤田三貴	鈴木千佳 代	エキスパートナース2020年11月号 第36巻13号 特集1 高次脳機能 障害のしくみとケア	2020.10	30-32	照林社
	高次脳機能障害のしくみとケア PARTI「-高次脳機能障害で患者さんが感じていること、困っている事」 PART2「人下ののうのしくみと高次脳機能障害のメカニズム」 PART4「患者さんの生活の再構築に必要な家族の存在・家族のケア」	鈴木千佳代		Expert NURSE	2020.11	8-16,39-40	照林社
	日帰り・短期入院であっても、子どもと家族にとっては大イベント!	村山有利子	村山有利 子、鈴木さ と美、加藤 智子	小児看護12 日帰り・短期入院で検査・手術を受ける子どもの看護	2020.12	1613.1669-1680	へるす出 版
	NICU看護 myポケットマニュアル 2章1-8「消化器系のアセスメント」①嘔吐・腹部膨満 ②便の異常	寺部宏美	杉浦弘	NICU看護 myポケットマニュアル	2020.12	94-101	メディカ出 版
Ⅱ学術論 文·総説	論文名	研究者名	共同研究 者	掲載誌名	出版年	巻数(号数);掲載 百	
	当院におけるクリニカルパスを活用した経営改善の現状	山本貴道	望馬み芳田川郎佳木代典田子東月大山弘武端山代千中子希服洋卓呂田秋、一本鈴佳村奥世部男中の東京の東京の東京の東京の東京の東京の東京の東京の東京の東京の東京の東京の東京の	日本クリニカルパス学会誌	2020	22(3);182-186	

	当院におけるクリニカルパスを活用した経営改善の現状	山本貴道	望馬ゆ田秋宏晃山代千中子希服男月、み芳田、一本、佳村、世部卓大、弘武川郎佳鈴代典奥子東 呂山、 端、 木、 田、洋	日本クリニカルパス学会誌	2020	1-5	
Ⅲ学会発	演題名	演者	共同演者	開催数 学会名	開催年.月	開催地	
<指定講 演・シンポン ジウム等>	当院におけるクリニカルパスを活用した経営改善の現状	山本貴道	望馬ゆ田秋宏晃山代千中子東月、み芳田、一本、佳村、洋卓黒、弘武川郎佳鈴代典服男卓田山、端、本、朝田	第20回なけっカルパフ労会労练集	2020.1	熊本	
	企業企画セッション3「NICU環境のパラダイムシフト 音と光の四 則演算 〜いま私たちにできることからバイオフィリアの可能性まで〜」 赤ちゃんが心地よい音と光ってなんだろう?〜FCCに基づいた個	寺部宏美		第22回新生児呼吸療法・モニタリングフォーラム	2020.2	長野	
	子宮内胎児死亡を経験した母親と家族への 関わりの検討 〜入院中の関わりの分析より〜	園部彩乃	大子貴垣聖ハ大・東真藤稲(アントラウン・ア・ア・ア・ア・ア・ア・ア・ア・ア・ア・ア・ア・ア・ア・ア・ア・ア・ア・ア	第34回日本助産学会学術集会	2020.3	新潟(Web)	
	地域と共に行ったデスカンファレンスを通して在宅へ帰ることの意 味を見出す	江川光香	玉田愛 美、塚本 美加、鈴 木緑	第2回AYAがんの医療と支援のあり方研究会・学術集会	2020.3	名古屋国際会議場 (Web)	
	サーバントリーダーシップがなぜ求められるか	森本俊子		第24回日本看護管理学会学術集 会	2020.8	福井(Web)	
	救急医療と在宅医療をつなぐ他職種連携 - 救急急性期をになう医療施設から在宅医療に繋ぐ支援-	加藤智子	#	第23回日本臨床救急医学会	2020.8	Web	
	脳卒中科病棟看護師の 間欠導尿に対する意識調査	鈴木千佳代	美由紀	第45回日本脳卒中学会学術集会	2020.8	Web	
	脳卒中を繰り返す患者に対して 血圧自己測定が再発予防への 行動変容に繋げられた一例	藤田三貴	太田千咲 斗、鈴木 千佳代 榊原菜	第45回日本脳卒中学会学術集会	2020.8	Web	
	身体拘束へのチームアプローチの効果 - 看護師の認識および身体拘束実施日数の変化-	三好志織	月、鈴木 千佳代 新美思	第45回日本脳卒中学会学術集会	2020.8	Web	
	脳梗塞急性期における リハビリテーション栄養の必要性	太田麻梨江	新子亮下岡小依勇木代保裕野子立続、、就歩綾松、希干、、史佐、、然高、、子健奥、佳西大、代西大高,、日田鈴 美原水 村野見山片、 田鈴	第45回日本脳卒中学会学術集会	2020.8	Web	
	身体拘束へのチームアプローチの効果 - 看護師の認識および身体拘束実施日数の変化-	三好志織	鈴木千佳 代、榊原 菜月	STROKE2020	2020.8-9	Web	
	脳卒中を繰り返す患者に対して血圧自己測定が再発予防への行 動変容に繋げられた一例	藤田三貴	鈴木千佳 代、太田 千咲斗	STROKE2020	2020.8-9	Web	
	子どもと成人混合で外来診察を行う医療職の子どものストレス緩和支援の実態一職種間の比較一	北本千春	宮城島恭 子 坪見利香	日本小児看護学会第30回学術集会	2020.9	Web	
	「みんなで育むFamily-Centered Careマインド〜家族の意思を尊重した意思決定支援とは?実践編〜」	杉野由佳		第30回日本小児看護学会学術集 会	2020.9	Web	

	看護師の患者教育学習会受講後の認識と実践の変化	中村麻友美	鈴木千佳 代、松本 礼子、山 本真矢	第51回日本看護学会-ヘルスプロ モーション-学術集会	2020.11	Web	
	自宅退院の意向を叶えるために地域スタッフと共同した事例	井口拓也	丸山妙子	第10回日本在宅看護学会学術集 会	2020.11	愛知(Web)	
	家族看護学を学び在宅看護に活かそう	加藤智子	山口桂 子、林由 紀、永冨	第10回日本在宅看護学会学術集 会	2020.11	Web	
	性的虐待により妊娠し中絶した事例における、病院助産師の役 割の検討	齊藤貴子	中村典子	日本こども虐待防止学会	2020.11	石川(Web)	
	継続看護に繋がる申し送り内容の検討	井熊愛結		第34回日本手術看護学会年次大 会	2020.11	Web	
	精神科無床A病院における自殺事故予防対策ケアガイド作成の 試み	高橋淳子		第51回日本看護学会-精神看護- 学術集会	2020.11	Web	
	看護師の患者教育学習会受講後の認識と実践の変化	中村麻友美	山本真 矢、松本 礼子、鈴 木千佳代	第51回日本看護学会ヘルスプロ モーション	2020.11	Web	
	A病院における豪雨災害時の在宅患者への医療活動と今後の課題に向けた現状	林美恵子		第68回日本職業·災害医学会学術 集会	2020.12	浜松	
<一般講演・その他の講演>	高度急性期医療を担うA総合病院におけるAYA世代がん患者に 関わる医療者の実態調査~看護師の経験に焦点をあてて~	柴﨑幾代	梅田靖 子、松尾 七恵、小 林光沙	第34回日本がん看護学会	2020.2	東京	
	高度急性期医療を担うA総合病院におけるAYA世代がん患者に 関わる医療者の実態調査 ~医師と看護師の実態比較からみえ た課題~	梅田靖子	柴﨑幾 代、松尾 七恵、小 林光沙	第34回日本がん看護学会	2020.2	東京	
	聖隷三方原病院認定令和2年度看護管理者教育課程 ファーストレベル講師	奥田希世子		質管理 I 看護サービスの質管理	2020.7	浜松	
	心臓血管外科手術後早期離床におけるICU看護師の取り 組み	酒井謙	山田亜 樹、水野 隼斗、鈴 木美由紀	第26回日本心臓リハビリテーション 学会学術集会	2020.7	Web	
	看護師長の変革のプロセスー看護方式の変更に焦点を当ててー	岡田智子		第24回日本看護管理学会	2020.8	Web	
	地域がん診療連携拠点病院における「がんと診断された患者に 対する苦痛のスクリーニングシステム」の運用状況	梅田靖子	山晴美田山子真村聖ス大千山大子岡、加博崎、弓行隷フ学種末石)美塚、英佳清、啓クア藤、美ふ美本山、 水辻、リー浪	緩和・支持・心のケア合同学術大 会2020	2020.8	web	
	地域がん診療連携拠点病院においてがんと診断された患者の 「苦痛のスクリーニング」の実施状況とスクリーニング結果	山岡美晴	梅子美田山子真村聖ス大千山大子田、加博崎、弓行隷フ学種末石)靖塚、英佳清、啓グア藤、美ふ靖本山、 水辻、リー浪大、み	緩和・支持・心のケア合同学術大 会2020	2020.8	web	

	学会座長	鈴木千佳代		第45回日本脳卒中学会学術集会	2020.8	Web	
	地域がん診療連携拠点病院においてがんと診断された患者の背景と「苦痛のスクリーニング」結果の状況	聖隷クリスト ファー大学 (藤浪千種)	梅田靖 子、山岡 美晴、塚 本美加	第11回せいれい看護学会学術集 会	2020.9	web	
	褥瘡対策専任看護師と共に行った褥瘡予防ラウンドの取り組みと 効果	大杉純子	花木ひと み、大石 真美子、 奥田希世 子	第22回日本褥瘡学会学術集会	2020.9	Web	
	ICU病棟での褥瘡予防対策のための活動報告	平井友恵		第22回日本褥瘡学会学術集会	2020.9	兵庫	
	低血糖への不安が強い高齢1型糖尿病患者への慢性疾患看護専門看護師の支援の検討	山本真矢	松本礼子	第14回日本慢性看護学会学術集 会	2020.9	Web	
	みんなちがって、みんないい 多様な価値観に寄り添うダイバーシティマネジメント	森本俊子		第11回せいれい看護学会学術集 会	2020.9	浜松	
	認知症患者の不安軽減につなげるための課題を見出す ―病棟看護師が実践する認知症患者への関わりの現状より―	那須田奏依		第11回せいれい看護学会学術集 会	2020.9	浜松	
	A病棟でのデスカンファレンスが終末期ケア実践に与える変化 -終末期ケアの質の向上に向けて-	島田泉		第11回せいれい看護学会学術集 会	2020.9	浜松	
	子ども(2歳~18歳未満)をもつ婦人科がん患者への看護師の関わりに関する困難感	永田悠生	八木明、大野木大野、大野、大野、大野、大野、大野、大野、大野、大野、大野、大野、大野、大野、大	第11回せいれい看護学会学術集 会	2020.9	浜松	
	心臓血管外科手術を受ける先天性心疾患患児の部署間に おける家族看護に対する連携体制構築に向けた取り組み	三倉有加里	杉佳、米子、北田、田井、明本、北田、田井、明、北田、田井、明、北田、田村、田村、田村、田村、田村、田村、田村、田村、田村、田田、田、田、田、	第11回せいれい看護学会学術集 会	2020.9	浜松	
	MFICUIにおける 退院支援への取り組み	吉田弥良	中村智 美、丸山 妙子、齊 藤貴子	第11回せいれい看護学会学術集 会	2020.9	浜松	
	静岡県看護協会令和2年度看看連携を基盤とした地域包括ケア 推進事業 報告会	宗像倫子	はままつ オレンジ けあねっと	はままつオレンジけあねっと	2020.10	静岡	
	静岡県看護協会 令和2年度看護管理者教育課程 セカンドレベル講師	奥田希世子		医療・看護におけるクオリティマネジ メント	2020.11	静岡	
	「せん妄ケアガイド」を中心とした教育プログラムの経年評価~薬物療法アルゴリズム導入後~	宗像倫子	梅子千林子美守田龄代惠岡式	第40回日本看護科学学会学術集会	2020.12	東京(Web開催)	
	日本看護協会 DiNQLデータの活用に関するワーキンググループ グループ員	奥田希世子			2020年度	Web	
♥その他	職務等	氏名	共同者名	会議名等	開催年.月	開催地	URL
	講師 消化器【消化・吸収機能障害】	播野陽子		浜松市立看護専門学校【計3回】	2020.10.7 2020.10.14 2020.10.21		
	講師	加藤智子		愛知県立大学看護学部小児看護 概論	2020.12	Web	
	DMAT	清水将人		地震対策オペレーション2020(大規模図上訓練) 航空自衛隊浜松基地 SCU活動	2020.1	浜松	
	講師 消防職員專科教育救急科第29期	清水将人		静岡県消防学校 消防職員専科教育救急科第29期 「救急医療体制」	2020.2	静岡	
		清水将人		秋期西部小学生大会	2020.10	袋井	
	救護活動						
	救護活動 DMAT	清水将人		DMAT 遠州病院COVID-19感染対策本部 活動	2020.11	浜松	
				遠州病院COVID-19感染対策本部	2020.11	浜松	

			I	1	1	1
クリストファー大学看護学部講義 3年次生	小木尚子		看護専門職としてのマナーとその 実際	2020.9	浜松	
講師 【CLoCMiPレベル皿認証申請のための必須研修】オンデマンド	池田千夏		臨床推論につなげるためのフィジカルアセスメント 呼吸/循環編 2章 具体的事例を通した逸脱状況の予測と対応	2020年度	Web	https://w ww.nurse. or.ip/nurs ing/educa tion/traini ng/web/k enshu/pd f/program 123.pdf
クリストファー看護大学 助産専攻科	池田千夏		助産管理論	2020.10	静岡	
クリストファー看護大学 助産専攻科	爪田久美子		助産管理論	2020.1	静岡	
クリストファー看護大学 助産専攻科	古橋昭世		助産技術	2020.5	静岡	
静岡県訪問看護ステーション協議会令和元年度在宅ターミナル 看護支援事業「在宅ターミナルケア研修会」 講師	梅田靖子		コミュニケーション・スキル	2020.10	浜松	
浜松学芸高等学校探求活動 講師	梅田靖子		認定がん専門看護師の仕事について	2020.1	浜松	
講師	高橋淳子		「多施設合同新人看護職員研修」 新人のためのメンタルヘルスケア	2020.9	静岡	
自殺未遂社支援検討会	高橋淳子		精神保健福祉センター主催 令和 元年度 自殺未遂者支援事業 自 殺未遂者支援検討会	2020.12	web	
講師	高橋淳子		大学院看護学研究科博士前期課程「看護コンサルテーション」「看護 実践におけるコンサルテーションの 現状と課題」	2020.10	浜松	
講師	高橋淳子		大学院看護学研究科博士前期課程「看護コンサルテーション」「患者中心のコンサルテーションの実際 ①精神看護に関する事例検討と討議」	2020.11	浜松	
講師	鈴木千佳代		聖隷クリストファー大学社会福祉学 部「医学概論」	2020.10- 2021.1	浜松	
護衛	鈴木千佳代		聖隷クリストファー大学看護学部 「高度実践看護論」	2020.1	浜松	
委嘱状	林美恵子		2020年 静岡県院内移植コーディネーター			
移植事業 ファシリテータ	林美恵子		静岡県移植ネットワーク ワークショップ 急性期の終末期医療における家族 への対応	2020.11	静岡県 磐田市立総合病院	
2020年度 静岡県看護協会 介護施設等再就業研修 フィジカルアセスメント、救急蘇生の実際	林美恵子	一次救命 処置とフィ ジカルア セスメント	静岡県看護協会	2020.11	浜松	
座長	林美恵子		第23回日本救急医学会中部地方 会	2020.12	web開催[信州大学 医学部]	
聖隷クリストファー大学 看護学部 高度実践看護論 講師	宗像倫子		「地域・在宅医療との連携に携わる 看護師の役割と実践」	2020.10	浜松	
公益社団法人静岡県看護協会 静岡県看護の質向上促進研修(1日コース) 講師	宗像倫子		「高齢者のフィジカルアセスメント」	2020.9	浜松	
公益社団法人静岡県看護協会 介護施設等再就業研修 講師	宗像倫子		「認知症の基礎知識」	2020.11	浜松	
一般社団法人静岡県訪問看護ステーション協議会 認知症訪問看護研修 講師	宗像倫子		「認知症の方への対応」	2020.11	浜松	
公益社団法人静岡県看護協会 静岡県看護の質向上促進研修(1日コース) 講師	宗像倫子		「高齢者のフィジカルアセスメント」	2020.12	静岡(Web開催)	

安全管理室

女王官理全							
Ⅲ学会発表	演題名	演者	共同演者	開催数 学会名	開催年.月	開催地	
<一般講演・そ の他の講演>	当院における医師インシデント/アクシ デントレポート充実のための取り組み とその効果		中村 秀範、中野 悦代、大檐 克 也、大木島 尚弘	第15回医療の質・安全学会学術 集会	2020.11.23	オンライン(Web)	
	集中治療室における薬物治療の質向 上と薬品管理の適正化にむけた新た なチーム医療体制の構築とその有用 性	石塚 友一		第15回医療の質・安全学会学術 集会	2020.11.23	オンライン (Web)	

人材育成センター

材育成センタ 学術論文・総説	論文名	研究者名	共同研究者	掲載誌名	出版年	巻数(号数):掲載	
上州 酬 人 「粉 玩	· · · · · · · · · · · · · · · · · · ·	WI 5.13 13	大问机九名	T61-W. 50-12	шж	合数(方数/, 胸肌	
	An Autopsy Case of an Elderly Patient with Classic Hodgkin Lymphoma Presenting with a Plethora of Clinical Symptoms and Signs	Hiroshi Kobayashi	Ryouya Seki, Masuo Ujita, Kana Hirayama, Satoshi Yamada, Riuko Ohashi, Yoshiro Otsuki, Takuya Watanabe, Tadashi Yoshino		2020.10.22	e926177;1-9	

臨床研究管理センター

論文名	研究者名	共同研究者	掲載誌名	出版年	巻数(号数):掲載	
第23回臨床研究・治験事務局セミナー 2019を主催して	木俣美津 夫		日本病院薬剤師会雑誌	2020	Vol.56 No.4. 480- 481	
職務等	氏名	共同者名	会議名等	開催年.月	開催地	URL
(座長)CRC・事務局スタッフ教育の現状とこれから(本質の理解に繋がる関わりとは?)	木俣美津 夫		第20回CRCと臨床試験のあり方 を考える会議2020 in Nagasaki	2020.11	web開催	
	第23回臨床研究・治験事務局セミナー 2019を主催して 職務等 (座長)CRC・事務局スタッフ教育の現 状とこれから(本質の理解に繋がる関	第23回臨床研究・治験事務局セミナー 2019を主催して 機務等 (座長) CRC・事務局スタッフ教育の現 状とこれから(本質の理解に繋がる関	第23回臨床研究・治験事務局セミナー 2019を主催して 職務等	第23回臨床研究・治験事務局セミナー 大俣美津 大 日本病院薬剤師会雑誌 2019を主催して	第23回臨床研究・治験事務局セミナー 大俣美津 大 日本病院薬剤師会雑誌 2020 職務等	第23回臨床研究・治験事務局セミナー 大俣美津 大 日本病院薬剤師会雑誌 2020 Vol.56 No.4. 480-481 職務等 氏名 共同者名 会議名等 開催年.月 開催地 (座長) CRC・事務局スタッフ教育の現 大俣美津 大俣美津

<i>薬剤部</i> ፲ 著書	執筆タイトル	著者名	共著者/編者	書名	出版年.月	掲載頁	出版社名
	NICUで使用される薬剤一覧	本田勝亮	小西美樹	NICU看護myポケットマニュアル	2020.12	314-321	メディカ出 版
Ⅲ学術論文・総	論文名 聖隷浜松病院における薬剤師のタス		共同研究者	掲載誌名	出版年	巻数(号数);掲載	
	クシフティング・PBPMの実践	柏原道志、 本田勝亮		静岡県病院薬剤師会会報	2020	73;6-7	
Ⅲ学会発表 <指定講演・シン ポジウム等>	液題名 症例から考えるパンコマイシンの選択 と使用	演者 本田勝亮	共同演者	開催数 学会名 日本病院薬剤師会東海ブロック・ 日本薬学会東海支部合同学術大 会2020		開催地 岐阜	
	検査値の活用方法! ~施設で取り組む薬物療法最適化~ 保険薬局と共同した院外処方箋への 臨床検査値導入の取り組みと効果	山本圭祐		第31回 静岡県病院薬剤師会 学 術大会シンポジウム	2020.2	静岡	
<一般講演・そ の他の講演>	質量分析器を活用したAST活動の有 用性	石塚友一	本田勝亮,柏原道志,長岡翔,石原冬 馬,釋悦子,齋藤一仁,武地大維,眞壁 利枝,宮木祐一郎,澤昇平,山本圭祐、松 川陽央,鈴木真理子,石野 渡邊, 矢部勝茂	第30回 医療薬学会年会	########	オンライン開催	
	集中治療室における薬物治療の質向 上と薬品管理の適正化にむけた新た なチーム医療体制の構築とその有用 性	石塚友一	長岡翔、堤克成、尾崎彩乃、三上知里、矢部勝茂、中野悦代、小出昌秋、中村秀範	第15回医療の質・安全学会学術 集会	########	オンライン開催	
	進展型小細胞肺癌患者における化学療法誘発性好中球減少症と生存期間 との関連の検討	中尾 將彦	辻 大樹、宮城 壮裕、川崎 洋平、山本 圭 祐、林 稔展、鮎原 秀明、中垣 繁、原田 知 彦、石川 寛、玉木 慎也、前田 章光、大橋 養賢、宮本 康敬、荒川 雄一朗、矢野 琢 也、藤田 行代志、伊藤 邦彦	日本臨床腫瘍薬学会学術大会 2020	2020.3	紙上開催	
	進展型小細胞肺癌患者の生存期間と 好中球減少症発現との関連性の検 討:多施設共同研究	宮城 壮裕	辻 大樹、川崎 洋平、石川 寛、中尾 將 彦、中垣 繁、林 稔展、原田 知彦、鮎原 秀明、玉木 慎也、前田 章光、大橋 養 賢、藤田 行代志、荒川 雄一郎、山本 圭 祐、矢野 琢也、宮本 康敬、伊藤 邦彦	第30回日本医療薬学会年会	2020.10	web開催	
	当院薬剤師外来のがん治療への関わりによる意義	中道 秀徳	都甲海、山本 圭祐、松川 陽央、北島 千種、荒川 大輔、清水 真弓、澤 昇平、 飯塚 美有、瀧口 晶子、矢部 勝茂	第30回日本医療薬学会年会	2020.10	web開催	
	医療用麻薬を中心とした薬剤師外来 の有用性	辻村行啓	荒川大輔、古橋侑樹、飯塚美有、清水真 弓、矢部勝茂	第30回日本医療薬学会年会	2020.11	Web	
	症例毎の麻薬払い出し必要本数の検討	柏原聖人	高岡雄一 澤昇平 矢部勝茂	日本病院薬剤師会東海ブロック・ 日本薬学会東海支部合同学術大 会2020	2020.11	web開催	
Ⅳその他	職務等 ECEP-TKI治療時の患者さんとの関わ		共同者名	会議名等 FCED-TKI治療マネジメント護法		開催地	URL
	EGFR-TKI治療時の患者さんとの関わりと地域連携	澤 昇平		EGFR-TKI治療マネジメント講演 会	2020.12.2	オンライン	
	薬剤師からみた免疫チェックポイント 阻害剤を含む多剤併用療法における 副作用	松川陽央		県西部がん診療連携拠点病院 支持療法勉強会	44136	オンライン開催	

臨床検査部

4 子俯禰人"崧武	論文名	研究者名	共同研究者	掲載誌名	出版年	巻数(号数):掲載	
	検査データ解析のススメ	直田健太 郎		検査と技術	2020年	48(10);1108	
I 学会発表	演題名	演者	共同演者	開催数 学会名	開催年.月	開催地	
く指定講演・シン ポジウム等>	臨地実習受入れ施設の立場から	直田健太 郎		第69回 日本医学検査学会	2020.09	web(千葉)	
	臨床検査とインフォマティクスを活用した診断ロジックによる未診断合併症の 発見と診断の強化	直田健太郎	米川修、大庭恵 子、山本晶	2020 UNIVANTS OF HEALTHCARE EXCELLENCE AWARD	2020.09	web	
<一般講演・そ の他の講演>	遺伝子パネル検査と細胞診	加藤好洋		令和2年度 静岡県細胞診従事 者講習会	2020.2	静岡	
	聖隷浜松病院輸血チーム活動報告ー 現場の求める輸血医療教育の提供ー	中島裕美	秋山安里、大庭惠子、直田健太 郎、篠崎沙織、島津泉、中村智 美、平山亜紀、犬塚知依子、米 川修、鈴木一史	第68回日本輸血·細胞治療学会 総会	2020.5	北海道(誌上発表)	
	血液ガス分析装置(ABL90FLEX PLUS)導入に向けた相関データの検 討	杢屋礼香	早坂美咲、 HABIBZADEHVANEGHIMEHRDA D、石原冬馬、栗田哲至、大庭恵 子、直田健太郎	日本医療検査科学会第52回大会	2020.10.1 ~31	神奈川(WEB開催)	
Ⅳその他	職務等	氏名	共同者名	会議名等	開催年.月	開催地	URL
	中小規模病院の輸血のあり方検討会ファシリテーター	中島裕美		静岡県合同輸血療法委員会西部 支部会	2020.2	浜松	

放射線部

放射線部							
Ⅱ学術論文・総	論文名	研究者名	共同研究者	掲載誌名	出版年	巻数(号数);掲載	
	Dosimetric evaluation with knowledge- based planning created at different periods in volumetric-modulated arc therapy for prostate cancer: a multi- institution study	村木 勇太	Hajime Monzen, Mikoto Tamura, Yoshihiro Ueda, Jun-ichi Fukunaga, Tatsuya Kamima, Yuta Muraki, Kazuki Kubo, Kiyoshi Nakamatsu	Radiological Physics and Technology	2020	13(4);327	
亚类人类主	No. 100 . do	30 di	* = **	眼松类 类人力		BB Vet Trip	
<u>Ⅲ学会発表</u> <一般講演・そ	演題名	演者	共同演者	開催数 学会名	開催年.月	開催地	
の他の講演>	AIR coil及びAIR reconを用いた PROPELLER T2WI女性骨盤撮像条件 の最適化	徳永雄大	高柳有希、小出若葉、山口友花里、 増井孝之、岩館雄治、三好光晴	第48回日本磁気共鳴医学会大会	2020年09月11日 (金)~2020年10月 04日(日)	岩手(Web開催)	
	AIR Anterior Array Coilを用いた上腹 部の複数動脈相撮像の最適条件検討	小出若葉	高柳有希、徳永雄 大、山口友花里、 増井孝之、岩舘雄 治	第48回日本磁気共鳴医学会大会	2020年09月11日 (金)~2020年10月 04日(日)	岩手(Web開催)	
	MUSE及びPROPELLER Duoを用いた 拡散強調画像の眼窩領域における歪 み低減の為の最適条件の検討	山口 友花 里	Yukari Yamaguchi, Yuuki Takayanagi, Wakaba Koide, Yudai Tokunaga, Takayuki Masui	第48回日本磁気共鳴医学会大会	2020年09月11日 (金)~2020年10月 04日(日)	岩手(Web開催)	
	AIR technologyの使用経験	高柳 有希		静岡Signa User's Meeting	2020年9月5日	静岡UM	
	Clinical Performance Management(CPM)による院内MRIの 稼働率の可視化について	杉村 正義		第22回日本医療マネジメント学会 学術総会	2020年10月6、7日	京都市(平安神宮 会館)	
	Basic study on use 3D patient surface guidance devices for 4D CT imaging	齋藤 龍典	野末 政志、村木 勇太、岡部 修平	日本放射線腫瘍学会第33回学術 大会	2020.10.1~3	Web	
	頭頸部治療における患者セットアップ エラーの評価点の検討	小森 涼	野末 政志、村木 勇太、齋藤 龍典	日本放射線腫瘍学会第33回学術 大会	2020.10.1~3	Web	
				A 100 A 10			
Ⅳその他	職務等	氏名	共同者名	会議名等	開催年.月	開催地	URL
	AIR™によるワークフローの改善	髙柳 有希		GE SmartMail	2020.3.30	Web	
	コメンテーター	松井 隆之		・Sing Live 静岡 コ・メディカルラ・	2020.8.29	静岡	

リハビリテーション部

<i>リハビリテーシ</i> : Ⅱ学術論文・総		研究者名	共同研究者	掲載誌名	出版年	巻数(号数);掲載
3 100 1110 1 1 1	閉塞性呼吸器疾患におけるリハビリ テーション(解説)	春藤健支		理療	2020.5	50巻1号;38-45
	集中治療病棟に専任する理学療法士の活動	柴田涼		理学療法ジャーナル	2020.4	54巻4号;439-443
	先天性心疾患	立石実	背戸佑介 中野淳子	JOURNAL OF CLINICAL REHABILITATION	2020.8	29巻8号;780-788
	Dupuytren 拘縮に対するコラゲナーゼ注射療法後の 治療成績 一経過期間および注射前のセラピイに着目して―	原田 康江	向田 雅司	日手会誌	2020 (2019)	第 36 巻 第 3 号 357-360
Ⅲ学会発表	演題名	演者	共同演者	開催数 学会名	開催年.月	開催地
<指定講演・シン ポジウム等>	アスリートの足部障害後のリハビリ テーションにおける留意点	江間崇人	滝正徳、船越雄 誠、鈴木浩介	足の外科学会	2020.11	オンライン
	周産期心筋症の2症例に対する子育 て支援を含めた心臓リハビリテーショ ンの経験	中野淳子	向井庸 齋藤秀輝 杉浦亮	第84回日本循環器学会	2020.8	オンライン
	手指伸筋腱損傷(Zone I~VI)に対するハンドセラピィとスプリント療法	原田 康江		第11回九州ハンドセラピィ研究会学術集会	2020.2	熊本
<一般講演・そ の他の講演>	急性呼吸障害の呼吸管理と理学療法	四十宮公 平		令和2年度 静岡呼吸リハビリ テーション研修会	2020.12	オンライン
	小児・新生児の呼吸理学療法	背戸佑介		聖隷クリストファー大学特別講義	2020.12	浜松
	脳梗塞急性期におけるリハビリテー ション栄養の必要性	太田麻梨江	新美惠子、高見亮裁、山下歩、 片岡綾子、小松健依、奥田勇 希、鈴木干佳代、西美保、大原 裕史、水野佐代子、西村立、大 野綾	第45回日本脳卒中学会	2020.8	横浜
	当院での橈骨遠位端骨折後のスプリ ントについて	山本優果	原田康江·米田香 苗	第68回静岡手外科マイクロサー ジャーリー研究会	2020.10	浜松
	Zone V VI 伸筋腱断裂修復術後のセラピィ ~早期自動伸展訓練追加後の治療成績~	原田 康江	向田雅司	第63回日本手外科学会	2020.4	web
	前腕重度複合組織損傷後に ピンチ機能を獲得した症例	原田 康江	鈴木 歩実	第54回日本作業療法学会	2020.9	web
	当院での関節リウマチに対するリハビ リ	原田 康江		リウマチセンター開設	2020.11	web 聖隷浜松病院
	Outcome after the treatment of Collagenase injection for Dupuytren's contracture Focusing on therapy before injection	Yasue Harada,JHT ,OTR		12APFSHT	2020.3	オーストラリア
Ⅳその他	職務等	氏名	共同者名	会議名等	開催年.月	開催地
	座長	原田 康江		第32回日本ハンドセラピィ学会学 術集会	2020.4	web
	座長	原田 康江		第54回日本作業療法学会	2020.9	web
	共同撮影者	原田 康江	著者 大井	手指の痛み・しびれ解消辞典	2020	学研
				L		

眼科檢查室

I 著書	執筆タイトル	著者名	共著者/編者	書名	出版年.月	掲載頁	出版社名
	両眼視機能検査:網膜対応検査	山本佐智 子	長谷川素美	眼科ケア vol.22 no.12	2020.12	38-46	メディカ出 版
Ⅱ学術論文·総説	論文名	研究者名	共同研究者	掲載誌名	出版年	巻数(号数);掲載	
	視機能低下の進行を認めた中隔視神 経形成異常症の一例	山本佐智 子	守山貴宣、西村香 澄、尾花明	聖隷浜松病院医学雑誌	2020	vol.20 no.1 10-15	
	The Relationship Between Corneal Hysteresis and Progression of Glaucoma After Trabeculectomy	Yuri Fujino	Hiroshi Murata, Masato Matsuura, Shunsuke Nakakura, Nobuyuki Syoji, Yoshitaka Nakao, Yoshiaki Kiuchi, Ryo Asaoka	Joutnal Of Glaucoma	2020, 10	912-917	

<i>臨床工学室</i>	執筆タイトル	苯半力	+ 女本 / 領本	金力	山佐左口	祖姜吉	山地社会
I 著書	秋草 ダイトル	著者名	共着者/編者 日本麻酔科学会・周術期管理チー	書名 周術期管理チームテキスト第4	出版年.月	掲載頁 2020 第4版	出版社名 公益社団
	病院電気設備の安全基準 	北本憲永	ム委員会	版	2020年12月	p159-164	法人日本 麻酔科学
	The measurement of blood pressure by the linear method compared to the deflation methods differently modifies the pulse oximeter alarm frequency.	Norihisa Kitamoto	Hitosugi T, Kawakubo Y, Hayashi K, Yokoyama T.	Blood Press Monit.	2020 Feb	2020 Feb;25(1):13-17.	Wolters Kluwer,In c
	Influence of measurement principle on total hemoglobin value	Keisuke Hayashi	Takashi Hitosugi, Yoshifumi Kawakubo, Norihisa Kitamoto, Takeshi Yokoyama	BMC Anesthesiology	7th April 2020	(2020) 20:81 p.1- 7 open access	Creative Commons
Ⅱ学術論文・総	論文名	研究者名	共同研究者	掲載誌名	出版年	巻数(号数);掲載	
	周術期管理における臨床工学技士の 役割 - 麻酔補助業務への拡大 -	北本憲永	内山明日香, 佐川雅俊、家入瑞穂、三浦竜郎、鳥羽好恵、小久保 莊太郎	日本手術医学会誌	2020年2月	41(1)76-81	日本手術 医学会
Ⅲ学会発表	演題名	演者	共同演者	開催数 学会名	開催年.月	開催地	
<指定講演・シンポジウム等>	成人先天性大動脈手術における術式と補助手段	北本憲永	小出昌秋	第22回日本成人先天性心疾患 学会	2020/1/17	東京	
	内視鏡外科手術の清潔野補助業務実施に向けて ~業務指針改定は可能か~	北本憲永		第30回日本臨床工学会	2020/9/29	愛知 Web	
	整形外科領域におけるインプラント業務での臨床工学技士の関わりと未来への展望 の展望	山内健至	鈴木敦章、杉山征四朗、森谷干 秋、平松和也、鈴木克尚、北本憲 永	第30回日本臨床工学会	2020/9/29	愛知 Web	
	臨床工学技士が行うタスクシフト・シェ アへの挑戦 ~周術期編~	北本憲永		第74回国立病院総合医学会	2020/10/17	Web	
	当院でのCRT患者の設定方法の一例	神谷典男		Gallantロンチ CRT-Web Seminar	2020/10/23	Web	
	Affinity Fusion人工肺システムの使用 経験と当院の体外循環における評価	太田早紀		第1回 Medtronic Perfusion Forum 第1部	2020/11/28	東京,Web	
	 周術期の働き方改革ー臨床工学技士 の取り組みー	北本憲永		第42回日本手術医学会	2020/12/4	香川,Web	
<一般講演・そ の他の講演>	小児循環器カテーテル治療における臨 床工学技士の関わり 清潔介助	藤井洵希	神谷典男、三浦啓道、北本憲永	第31回 JPIC2020	2020/1/23	沖縄	
	EUROSETS社製 Horizon AF Plusの臨床使用評価	山城政暁	太田早紀 富永滋比古 内山明日香 增井浩史 神谷典男 北本憲永	第43回 日本体外循環技術医 学会東海地方会学術大会	2020/2/1	浜松	
	当院の植え込み型心臓モニタの現状	神谷典男	北本憲永、藤井洵希、増井浩史、 三浦啓道、富田聡子、古山大志、 草場嘉美、清水奎太、大平和、 大野喬亮(聖隷浜松病院 臨床工 学室)加藤好信,逸見隆太 杉浦 亮(同 循環器科)	第12回植込みデバイス関連冬 季大会	2020/2/6	愛知	
	内視鏡センターで安全に検査をするために	鈴木らら	高柳綾子、杉山征四朗、北本憲永	第30回日本臨床工学会	2020/9/29	愛知 Web	
	手術間連機器の導入から運用に向けて コスト削減や安全性、効率化を目指した取組み	鈴木克尚	杉山征四朗、大澤真智子、北本憲永	第30回日本臨床工学会	2020/9/29	愛知 Web	
	脳血管カテーテル治療において口運動 誘発(MEP)・体性感覚誘発(SEP)を施 行した3症例	大野喬亮	北本憲永 大平和 清水圭太 草 場嘉美 富田聡子 古山大志 藤 井洵希 三浦啓道 鈴木真紀子 増井浩史 神谷典男	第30回日本臨床工学会	2020/9/29	愛知 Web	
	外来透析患者に対するNST活動での 臨床工学技士の関わり	沖雄斗	西條幸志、北本憲永	第30回日本臨床工学会	2020/9/29	愛知 Web	
	臨床工学技士をとりまく現況報告~業 務実態調査・意識調査2019結果より~	内田隆央	杉浦正人、田中 健、倉持龍彦、 北本憲永、肥田泰幸、吉岡 淳、 大塚 紹、那須野修一	第30回日本臨床工学会	2020/9/29	愛知 Web	
	神経麻酔分野新規格コネクタ変更に対 するCEの関わり	内山明日 香	鳥羽好恵	日本臨床麻酔学会第40会大会	2020/11/6	web	
	体外循環中の持続へパリン投与の有 用性についての検討	太田早紀	山城政暁 富永滋比古 增井浩史 神谷典男 北本憲永	第58回人工臓器学会大会	2020/11/12	高知	
	上行弓部大動脈置換術における低体 温循環停止時の術後急性腎障害発症 に関する検討	富永滋比古	增井浩史 太田早紀 神谷典男 北本憲永	第58回人工臟器学会大会	2020/11/12	高知	
	温風式加温装置の検証からの教訓	鈴木克尚	北本憲永	第42回日本手術医学会	2020/12/4	香川,Web	

	当院における神経ブロック介助の問題と対応	佐川雅俊	北本憲永	第42回日本手術医学会	2020/12/4	香川,Web	
	High Flow Nasal Cannula (HFNC)酸素 療法中に乾燥した分泌物により切迫咽 頭閉塞に陥った一例	三浦啓道	北本憲永	第42回日本呼吸療法医学会	2020/12/20	Web	
Ⅳその他	職務等	氏名	共同者名	会議名等	開催年.月	開催地	URL
	インストラクター	三浦啓道		ICLS	2020/1/15	浜松	
	講師	三浦啓道		第一回浜松呼吸療法セミナー	2020/2/1	静岡	
	座長:デバイスの機能と効用	神谷典男		第12回植込みデバイス関連冬 季大会	2020/2/6	愛知	
	講師:苦手を克服して使いこなそう NPPV!!	三浦啓道		第18回 静岡県臨床工学技士 会呼吸器セミナー	2020/2/16	静岡	
	講師:COVID-19を想定したシミュレーション~その対策で大丈夫か~	北本憲永	三浦啓道、神谷典男、増井浩史、 林美恵子、渥美生弘	人工呼吸器に対するCOVID-19 感染対策セミナー	2020/5/9	WEBセミナ	
	講師:COVID-19におけるECMO挿入シミュレーション	北本憲永	富永滋比古、太田早紀、三浦啓 道、神谷典男、增井浩史、藤井洵 希、林美惠子、小出昌秋	ECMOに関するCOVID-19感染 対策セミナー	2020/5/16	WEBセミナ	
	インストラクター	三浦啓道		ICLS	2020/7/4	浜松	
	座長アブレーション2(レーザーバルーン)	神谷典男		SING LIVE 2020	2020/8/29	静岡、web	
	講師:内視鏡検査~もう一歩上を目指す人のために~	高柳綾子		第30回日本臨床工学会	2020/9/29	愛知 Web	
	座長:パネルディスカッション11 遠隔モニタリングデータ自動取り込み に向けての取り組み	神谷典男		第30回日本臨床工学会	2020/9/29	愛知 Web	
	座長:共催学術セミナー22	神谷典男		第30回日本臨床工学会	2020/9/29	愛知 Web	

<i>栄養課</i>	☆ → <i>D</i>	可亦主力	# = #*	旧卦针夕	山地左	米娄(日娄). 旧卦	
Ⅱ学術論文・総説	温义名	研究者名	共同研究者 Tohru Okanishi、 Koichi Ohsugi、	掲載誌名	出版年	巻数(号数);掲載	
	Possible Role of High-Dose Barbiturates and Early Administration of Parenteral Ketogenic Diet for ReducingDevelopment of Chronic Epilepsy in Febrile Infection-Related Epilepsy Syndrome: A Case Report	Shimpei Baba	Rika Suzumura, Keiko Niimi, Sayuri Shimizu, Hiroshi Sakihama, Shinji Itamura, Keiko Hirano, Mitsuyo Nishimura, Ayataka Fujimoto, Hideo Enoki1	Neuropediatrics	2020.11.23		Thieme
	演題名	演者	共同演者	開催数 学会名	開催年.月	開催地	
<一般講演・そ の他の講演>	褥瘡を有する低栄養高齢者へ多職種 と連携し介入することで栄養状態が改 善した一例	竹山萌	齊藤一仁、冨田加 奈恵、鈴村里佳 、伊藤小百合、門 田千晶、竹田茉 里、大杉純子、石 津こずゑ、渡邊卓 哉	第23回日本病態栄養学会年次学 術集会	2020.1	京都	
	食事摂取不良となった上葉優位型肺 線維症(PPFE)の患者に多職種連携し 自宅退院に繋げた一例	中村玲菜		第23回日本病態栄養学会年次学 術集会	2020.1	京都	
	多施設・多職種参加型心不全ワークショップにおけるアンケート調査から見れた心不全栄養指導の現状	鈴村里佳	生駒剛典、白井麻 菜美、齋藤秀輝	第35回日本臨床栄養代謝学会 学術集会	2020.2	京都	
	偏食による低栄養で脚気心を発症した一例	富田加奈恵	大原裕史、島田友 香里、鈴村里佳、 伊藤小百合、福永 暁子、伊藤静、加 藤寛子、渡邊卓哉	第35回日本臨床栄養代謝学会 学術集会	2020.2	京都	
	再加熱カート導入による誤配膳の改善について	木下和也	宮司守、村上花菜 子、鈴木浩、鈴村 里佳、伊藤小百合	第「凹壁緑木食印门」 イヤリアノ ダー研究登表会	2020.11	浜松	
	再加熱カート導入による誤配膳の改善について	木下和也	伊藤小百合、鈴木浩、鈴村里佳	令和2年度 静岡県給食協会浜 松支部事例研究発表会	2020.12	浜松	
Ⅳその他	職務等	氏名	共同者名	会議名等	開催年.月	開催地	URL
	静岡県委託全身疾患療養支援事業 糖尿病·歯周病講演会	漆畑萌子		「食事療法は健康なお口から」	2020.1	浜松	
	第3回生活習慣病と脂肪肝を考える会	井上 絵里		第3回生活習慣病と脂肪肝を考え る会	2020.10	浜松	

経営企画室

<i>胜宫企画至</i> [著書	執筆タイトル	著者名	共著者/編者	書名	出版年.月	掲載頁	出版社名
	実践的 データマネジメントによる病院 経営ストラテジー第13回 タイムリーなデータ分析と戦略実行に より地域連携を強化	望月 卓馬		ITvision No.42	2020.06	48-49	株式会社 インナービ ジョン
Ⅲ学会発表	演題名	演者	共同演者	開催数 学会名	開催年.月	開催地	
	withコロナ時代の病院経営改善について	望月 卓馬	71732	第一三共株式会社 社員研修会		Web	
	病棟別月次レポート導入による病床 管理(誌上発表)	望月 卓馬		第22回日本医療マネジメント学会 学術総会	2020.10	京都	
	withコロナ時代の病院経営改善につ いて	望月 卓馬		医療環境Webセミナー 病院経 営	2020.10	Web	

外来医事課

<i>バ 木 凸 手 床</i> IV その他	職務等	氏名	共同者名	会議名等	開催年.月	開催地	URL
	講師	大塩亜紀子		学校法人名古屋大原学園 大原 簿記情報医療専門学校浜松校 学生向け医療・接遇研修	2020.2	浜松	
	講師	笹ケ瀬晃央		学校法人名古屋大原学園 大原 簿記情報医療専門学校浜松校 学生向け研修	2020.7	浜松	